

令和4年度 鴨川市社会教育委員会議

日時：令和4年7月6日（水）

午後1時30分

会場：ふるさとシアター

《会議次第》

1 開会

2 教育長あいさつ

3 報告

報告1：令和3年度 鴨川市教育委員会生涯学習課 事業報告について

報告2：令和4年度 鴨川市教育委員会生涯学習課 事業計画について

4 議題

議件1：今年度以降の成人式の名称について

議件2：教育委員会の点検・評価報告書（令和3年度分）について

5 連絡、その他

（1）公民館等の適正配置について

（2）文化財保存活用地域計画の策定について

6 閉会

鴨川市社会教育委員名簿

任期:令和3年6月1日～令和5年5月31日 【新任委員の委嘱期間は前任者の残任期間】

No	氏 名	住 所	備 考	
			役 職 等	備考
1	マエダ ケイコ 前田 桂子	鴨川市坂東	市内校長会会長 (田原小校長)	
2	ヤマグチ ケンイチ 山口 健一	鴨川市横渚	県立長狭高等学校校長	
3	タカハシ カズオ 高橋 和夫	鴨川市八色	鴨川市子ども会育成連盟代表	副議長
4	イマイ ミユキ 今井 みゆき	鴨川市天津	鴨川市公立学校PTA連絡協議会 代表	
5	クワバラ マサノリ 桑原 正法	鴨川市花房	鴨川市青少年相談員連絡協議会 会長	
6	ツノ トリノリ 辰野 利文	鴨川市天津	ボーイスカウト鴨川第5団委員長	
7	キタモト アヤコ 北本 綾子	鴨川市前原	学識経験者	
8	イシダ ミツジ 石田 三示	鴨川市平塚	学識経験者	議長
9	ヨシダ アキコ 吉田 明子	鴨川市天津	学識経験者	
10	モトヨシ ジュンジ 本吉 淳二	鴨川市天津	学識経験者	

令和3年度

鴨川市教育委員会生涯学習課 事業報告

令和3年度 社会教育係・青少年係 事業報告

期 日	曜 日	事業名及び会場	事業内容	参加人数
4月19日	月	鴨川市青少年相談員連絡協議会総会 ○会場：鴨川市文化体育館	令和2年度事業報告・決算報告 令和3年度事業計画案、予算案 役員（理事のみ）改選	34名
4月30日	金	青少年育成鴨川市民会議ゴールデンウィーク パトロール ○場所：安房鴨川駅周辺	子どもたちへの防犯活動と犯罪の発生抑止活動 として防犯パトロールを実施する。	25名
5月15日	土	大学交流事業・東京大学 「野鳥の巣箱をかけよう！」観察会 ○会場：東京大学千葉演習林清澄作業所	本市にある東京大学千葉演習林清澄作業所にお ける自然観察イベント。昨年11月に親子で作成 した巣箱の観察会。巣箱の作成・設置、観察会 を一貫の事業として実施する。	11名 (保護者含 む)
5月16日	日	鴨川市青少年相談員施設整備 ○場所：わんぱくハウス	青少年相談員によるわんぱくハウス内の清掃及 びハウス周辺の草刈作業	24名
5月16日	日	鴨川市子ども会育成連盟総会 ○会場：鴨川市文化体育館	令和2年度事業・決算報告 令和3年度事業計画案・予算案・表彰他	31名
5月18日	火	鴨川市公立学校PTA連絡協議会総会 ○会場：鴨川市役所	令和2年度事業・決算報告 令和3年度事業計画案・予算案・表彰他	42名
6月13日	日	青少年育成鴨川市民会議代議員総会 ○会場：文化体育館2階トレーニングルーム 兼会議室	令和2年度事業報告 令和3年度事業計画案他	30名
6月26日	土	大学交流事業・千葉大学 「夏の生き物観察会」 ○場所：千葉大学・緑の生活研究所2階 ○対象：市内小中3～6年生	海や自然の素晴らしさと生き物とを目的に実 験・観察の生きた観察やスケッチ、水産館・緑 の生活研究所の見学。	中止(台風 5号接近に 伴う)
6月27日	日	安房鴨川市子ども会育成連盟総会 ○会場：未定 ○対象：安房鴨川市子ども会育成会及び指導者	子ども会の意義や育成者の役割を理解し、育成 者・指導者に必要な知識・技術の習得と子ども 会活動の振興を図る。	中止
6月下旬	土	鴨川市生涯学習スクール合同事業 「鴨川市生涯学習スクール交流事業」 ○会場：鴨川市生涯学習センター	各種医療体験等を通じた学生等との交流	中止
7月4日	日	少年ソフトボール大会 ○会場及び種目： 鴨川市総合運動施設野球場（ソフトボール） ○対象：市内小学生	将来を期待される青少年が、自らスポーツを通 じて健全な精神、健全な身体を養い、友情を深 めるとともに青少年相互の交流親善を図った。 相談員連絡協議会の行う「青少年のつどい鴨川 市大会」の代替事業として後援した。	60名
7月6日	火	社会教育委員会議 ○会場：ふるさとシアター会議室 ○対象：社会教育委員	令和2年度教育行政評価報告書(案)	8名
7月20日	火	青少年育成鴨川市民会議学校夏季休業パト ロール ○場所：安房鴨川駅周辺	子どもたちへの防犯活動と犯罪の発生抑止活動 として防犯パトロールを実施。	35名
7月29日	木	青少年育成鴨川市民会議花火大会パトロール ○場所：前原・横濱海岸周辺	子どもたちへの防犯活動と犯罪の発生抑止活動 として防犯パトロールを実施。	中止(花火 大会の縮小 に伴う)
7月下旬 ～8月中旬		青少年相談員夏期パトロール ○場所：海岸及び各イベント会場周辺並びに 市内各地区	子ども達に対する防犯活動及び犯罪の発生抑止 活動として実施。	12名

期 日	曜日	事業名及び会場	事業内容	参加人数
7月下旬 ～8月上旬		青少年海外派遣事業 ◎派遣先：アメリカ合衆国ウィスコンシン州 マニトワック市 ◎派遣者：市内在住の高校生及び中学生	青少年を海外に派遣し、訪問先の青少年との親善及び交流等を通じて訪問国への友好と理解を深めるとともに、青少年の国際的視野と国際感覚豊かな人間の育成に資することを目的として実施。	中止
8月上旬	火・金	中学生職場体験学習 ◎場所：市内公共機関・企業・店舗等 ◎対象：市内中学校2年生	市内中学校2年生が一方に、市内において、2～3日間の職場体験学習を実施。	中止
8月中旬		青少年育成鴨川市民会議歩行者天国パトロール ◎場所：前原・横濱海岸周辺	子どもたちへの防犯活動と犯罪の発生抑止活動として防犯パトロールを実施。	中止
8月中旬		大学交流事業・早稲田大学 「おもしろ科学実験教室」出張型 ◎場所：早稲田大学理工学部 ◎対象：市内小学生40名程度	小学生を対象に、科学の楽しさを知ってもらうための交流事業。今回はオリハラの関係で大学と協議し、市から大学へ出張する形となった。	中止
8月20日 21日	金・土	鴨川市子ども会ジュニアリーダー講習会 ◎会場：県立鴨川青少年自然の家 ◎対象：小学校6年生（各地区単位子ども会リーダー・天津小児童）	市内子ども会のリーダーを集め、1泊2日の団体行動を通して親睦交流を深め、地域のリーダーとしての意識の高揚を図ることを目的として実施。	中止
9月中旬	土・日	青少年育成鴨川市民会議鴨川合同祭パトロール ◎場所：祭典会場等	子どもたちへの防犯活動と犯罪の発生抑止活動として防犯パトロールを実施。	中止（合同祭の中止に伴う）
9月19日	日	鴨川市公立学校PTA連絡協議会が主催する大会 ◎会場：鴨川中学校 ◎対象：市内PTA会員バレーボール部員	バレーボール競技の交歓大会を通して市内幼小中PTA会員相互の親睦を図り、PTA活動の推進意欲の高揚を図る。	中止
10月9日	土	大学交流事業：城西国際大学 第1回公開講座 ◎会場：城西国際大学安房キャンパス ◎テーマ：「植物を活用した健康増進～食べる・育てる・見る」	大学が有する知的財産を広く地域に還元するために実施。また、市民の生涯学習機会の充実を図る。	27名
10月10日	日	安房郡市PTAバレーボール大会 ◎会場：丸山体育館・城南小体育館 ◎対象：安房郡市内PTAバレーボール部員	バレーボール競技の交歓大会を通して安房地方幼小中PTA会員相互の親睦を図り、PTA活動の推進意欲の高揚を図る。	中止
10月16日	土	鴨川市土曜スクール合同事業 「ポッチャモフエスタ」 ◎会場：江見小学校体育館	ポッチャモフエスタを通じた異なるスクールの児童との交流	中止
10月中旬	土	大学交流事業・早稲田大学 音韻リシアニ ◎場所：早稲田キャンパス ◎募集数：20名程度	市民が大学の文化に触れ、また直接大学の施設などを見学することにより、大学への理解を深めるため。	中止
10月中旬	土	家庭教育講演会 ◎場所：鴨川市文化体育館 ◎対象：子どもの保護者、家族、教育関係者、中学生・高校生その他希望者 ◎テーマ及び講師：未定	家庭教育、地域社会での子育てについて学び合う場として講演会を実施。	中止
11月7日	日	千葉県PTA研究大会習志野大会 ◎会場：習志野文化ホール ◎対象：PTA会員	県下PTA会員の総意を結集し、社会の変動に対応できる研究活動の充実促進によって会員の資質向上を図り、当面の課題の解決とその実践に努める。	縮小開催
11月13日	土	大学交流事業・東洋大学文学講座 ◎会場：鴨川市文化体育館 ◎テーマ：「あまり飲まないほうがいい菜の話」	大学が有する知的財産を広く地域に還元するために実施。また、市民の生涯学習機会の充実を図る。	48名
11月20日	土	鴨川市土曜スクール合同事業 「県立鴨川青年の家交流事業」 ◎会場：県立鴨川青少年自然の家	県立鴨川青年の家における体験活動（スポーツ活動）を通じた異なるスクールの児童との交流	77名

期 日	曜日	事業名及び会場	事業内容	参加人数
11月27日	土	大学交流事業：城西国際大学 第2回公開講座 ○会場：城西国際大学安房キャンパス ○テーマ：「新型コロナウイルス感染症（COVID-19）の感染対策について」	大学が有する知的財産を広く地域に還元するために実施。また、市民の生涯学習機会の充実を図る。	25名
11月下旬	未定	大学交流事業・東京大学 「キャンパスツアー」 ○場所：本郷キャンパス ○募集数：20名程度	市民がキャンパスを訪れ、直接大学の施設などを見学することにより、大学への理解を深める。	中止
11月28日	日	鴨川市青少年健全育成推進大会 ○会場：鴨川市役所4階大会議室 [第1部] 青少年健全育成作文・標語の部 入賞作品表彰者・作品発表 表彰・授賞式 [第2部] 青少年育成指導者研修会 講演「新型コロナウイルスの変異株の特徴と今後の見通しについて」 医療法人鉄蕉会亀田総合病院感染症科部長 細川直登氏	明るい地域や家庭づくりのほか、いじめの撲滅、青少年の非行防止等をテーマとした作文・標語の表彰・発表や青少年育成指導者研修を通じて、青少年問題に対する地域社会での様々な取り組みや方策を探ることで、地域住民の意識を高め、もって青少年健全育成の推進を図ることを目的に実施。	83名
12月4日	土	交流事業・東京大学 「野鳥の巣箱をかけよう！」巣箱作成会 ○会場：東京大学千葉演習林清澄作業所	本市にある東京大学千葉演習林清澄作業所における自然観察イベント。親子で野鳥の巣箱を作り設置し、来春の巣箱観察までを一貫の事業として実施。	11名 (保護者含む)
12月2日	木	第56回千葉県社会教育振興大会 ○会場：千葉県総合教育センター ○対象：社会教育関係者	社会教育の推進について情報交換をするとともに、研修を深め、千葉県の社会教育の振興を図る。	2名参加
12月4日	土	千葉県青少年相談員全体会	各地区の青少年相談員の研修と情報交換により相互の連携と資質向上を目的として実施。（新型コロナウイルスのためオンラインで実施、安房地区課題研修会の補完）	全相談員
12月4日	土	鴨川市子ども会球技大会 ○会場：鴨川市文化体育館 ○対象：市内小学1～6年生 ○内容：ドッジボール	市内の子ども達が、自らスポーツを通じて友情を深め、明るく健全な精神と体力づくりを培う。チームを分けて、ブロック毎に総当たり戦を行う。	中止
12月中旬		安房郡市子ども会育成連盟ジュニアリーダー認定講習会 ○会場：県立鴨川青少年自然の家 ○募集数：20名程度（安房で70名程度） ※市内子ども会会員及び天津小湊小学校の5～6年生	子ども会ジュニアリーダー（初級）として必要な知識及び技能を修得するための講習会。レクリエーションやウォークラリー等を通じて親睦を深めるとともに、救急法について学び、地域のリーダーとしての自覚を高める。	中止
12月23日	木	青少年育成鴨川市民会議学校冬季休業パトロール ○場所：安房鴨川駅周辺	子どもたちへの防犯活動と犯罪の発生抑止活動として防犯パトロールを実施。	41名
令和4年 1月9日	日	令和3年度 成人式 ○会場：鴨川シーワールド ○対象者数：357名 （平成13年4月2日～平成14年4月1日生まれの方。平成28年度市内中学校を卒業された方など市内出身者）	新たに大人の一員となる新成人に市として祝意を示す。新成人による実行委員会を立ち上げ、企画・運営を行う。 シーワールド会場の式典は19回目。	214名参加
1月9日	日	ミニバスケットボール鴨川交流戦 ○会場：鴨川市立東条小学校体育館 ○対象：市内小学生	将来を期待される青少年が、自らスポーツを通じて健全な精神、健全な身体を養い、友情を深めるとともに青少年相互の交流親善を図った。相談員連絡協議会により、7月4日に予定していた「青少年のつどい鴨川市大会」の代替事業として後援した。	60名

期 日	曜日	事業名及び会場	事業内容	参加人数
1月26日	水	地域の魅力プレゼン発表会 ○会場：城西国際大学観光学部 キャンパス内太海ホール	鴨川市で地域観光について学んだ生徒たちが、その成果として地域の魅力や潜在的な資源、それらを有効に活用するための方策や問題点・課題をプレゼンテーションすることで、将来の「観光地鴨川」発展の一助になることを目的とする。	学生による5グループ発表
1月29日	土	鴨川市土曜スクール合同事業 「タグラグビー交流会」 ○会場：鴨川市文化体育館及びサッカー場	タグラグビーを通じた異なるスクールの児童との交流	中止
2月1日	火	安房地区4市町立小学校へのモルック贈呈	安房地区青少年相談員連絡協議会主催により新型コロナウイルス感染防止のため6月20日に予定していた「地域のつどい安房地区大会（ドッジボール）」に代わる事業として、フィンランド発祥の新スポーツである「モルック」を贈呈した。	市内全小学校
2月2日から 2月14日	水月	鴨川市子ども会「わがまちご当地クイズ」 ○対象 市内小学生	市内の小学生を対象に保護者と一緒に考える各地区のクイズを作成。新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、活動ができないので自宅で地元のことをより知ってもらうもの。3月6日に予定していた「子ども会ウォークラリー大会」に代替として実施。	202名
2月5日	土	第56回安房地区社会教育振興大会 ○会場：鋸南町中央公民館 ○対象：社会教育関係者	功労者表彰、教育講演、各種団体発表等	中止
2月19日	土	大学交流事業：城西国際大学 第3回公開講座 ○会場：城西国際大学安房キャンパス ○募集：100名 ○テーマ：「新しい子育ての作法」	大学が有する知的財産を広く地域に還元するために実施。また、市民の生涯学習機会の充実を図る。	中止
2月19日	土	鴨川市子ども会「わがまちご当地クイズ」 採点・参加賞づくり ○会場：鴨川市文化財センター ○対象：子ども会育成連盟役員	「わがまちご当地クイズ」の採点と参加賞づくり 参加賞は「菜の花のしおり」を作成	10名
3月15日	火	社会教育委員会議 ○会場：ふるさとシアター会議室 ○対象：社会教育委員	今後の公民館について	
3月24日	木	青少年育成鴨川市民会議学校春季休業パトロール ○場所：安房鴨川駅周辺	子どもたちへの防犯活動と犯罪の発生抑止活動として防犯パトロールを実施。	36名
通 年	水～金	家庭教育指導員の相談事業と指導支援 ○会場：天津小湊公民館家庭教育相談室、他 市内公民館等 ○対象：市内幼稚園児・小学生・中学生・高校生及び保護者・教師・成人 ○相談員：2名	心の発達上の問題や、不登校・いじめ・ひきこもり・家庭内暴力などの問題行動等の個人面談及び電話相談の実施。 また、各地区の子育て学習会での指導・助言などを行う。	
	土曜日等	放課後子ども教室（土曜スクール）推進事業 ○対象：小学1～6年生 ○指導者：市内（各地域）のボランティア ○教室：田原土曜スクール、西条土曜スクール、エンジョイスクール鯛（天津小湊）、江見小わくわくスクール、Weekend School 未来塾（長狭）、鴨小スマイルスクール（以上6スクール）	週末の土曜日を中心に、学校施設や社会教育施設、社会体育施設等を活用し、学習はもとより、子どもたちの異学年交流や地域の方々が講師となった体験活動を行うことで、地域を愛する心の育成と体の健やかな成長を図ることを目的として実施。	

令和3年度 文化振興室 事業報告

期 日	事 業 名	事業概要	会 場	参加数
4/13(火)～ 5/30(日)	ミニ展示 「偉人の書 幕末編」	収蔵する水田三喜男コレクションの中から、その時代に活躍した人物の書を公開。第1弾として、江戸時代、特に幕末の人物、藤田東湖や吉田松陰など6人の書を展示。	郷土資料館	206名
8/1(日)～ 24日(火)	収蔵資料展『蔵出し！カメラコレクション』	館で所蔵するカメラコレクションやその時代に撮影された写真を展示・公開することで、時代によるカメラの形式や性能の変遷等、その歴史を紹介。	郷土資料館	393名
10/1(金) ～24日(日)	ミニ展示 「偉人の書 維新編」	第2弾として、明治維新に関わった人物、勝海舟、西郷隆盛、大久保利通、木戸孝允、高橋泥舟、巖谷一六の6人の書を展示。	郷土資料館	
9月	特別展示「鴨川の祭り」	鴨川地区の合同祭に合わせ、鴨川地区の昔の祭礼で使われていた獅子頭や猿田彦大神(天狗)の衣装などを展示。	市民ギャラリー (ショーウィンド)	中止
①11/5(金) ～7日(日) ②11/12(金) ～14日(日) ③11/19(金) ～21日(日)	第50回鴨川市文化祭	鴨川市文化協会、鴨川市園芸同好会主管。市民の日頃の文化活動の成果と力作を展示。 今年度から資料館を会場に、3週に分けて開催。	郷土資料館	885名
11/23(火・祝)	市民音楽祭	日頃、音楽の活動をしている団体・個人の発表する場を提供し、幅広い豊かな人間性を養うことを目的に開催。	鴨川 グランドホテル	中止
12/1(日)～ 12/28(火)	ミニ展示 「偉人の書 明治大正編」	第3弾として、明治大正編と題して、伊藤博文(2点)、山県有朋(2点)、西園寺公望、犬養毅、尾崎行雄の5人の書を展示。	郷土資料館	125名
1/8(土)～ 2/27(日)	企画展『没後10年回顧展 長谷川昂 ～大自然と語る心～』	市所蔵の作品から、彫刻大小90点、絵画・書29点、道具類37点を展示。自然やご自身の心を型に彫ることを目指された先生の作品に込められた想いや、102年の軌跡を振り返る。	郷土資料館	487名
3/5(土)～ 3/31(木)	記念物100年展参加事業 『鴨川の記念物パネル展』	最初の記念物保護制度である「史蹟名勝天然記念物保存法」が施行されて100年を迎えたことを機に、記念物100年の歩みと鴨川の記念物について紹介。	郷土資料館	199名
未定	アート鑑賞ツアー	東京近郊で開催されている大規模な展覧会等の見学をとおして、市民が芸術・文化に触れる機会を提供することを趣旨として実施。	未定	中止
通年	資料館展示室貸出	市民の発表の場として、郷土資料館展示室の貸出利用を促進。	郷土資料館	利用団体 2団体
	鴨川市郷土資料館公式Twitter 情報提供	鴨川市郷土資料館の利用情報、開催イベント、市内の歴史、文化、芸術その他関連情報を発信し、利用促進、文化振興の意識醸成と活動促進を図る。	郷土資料館	フォロワー数 225名

令和3年度 鴨川市立図書館 事業報告

期 日	事 業 名	事 業 内 容	会 場	参加数
平成23年 4月1日より実施	「赤ちゃんに絵本の贈り物」 ～ブックスタート事業～ *対象：令和2年4月1日以降に 生まれた0歳児 *協力：福祉課、健康推進課	ふれあいセンター、民生児童委員により説明資料及び引換券を配布。引換券を持参の上図書館へ来館した際、記念バッグと絵本1冊、「赤ちゃんにおすすめの絵本」リストをプレゼント。絵本を介して親子の絆を深めてもらう鴨川市子育て支援事業の一環。	図書館	配布人数 171名 引換人数 123名 引換率 71.9%
毎月第2木を 基本に実施	～定例行事～ 「おひざにだっこのおはなし会」 *対象：0歳から3歳位	手遊びやわらべ唄などを取り入れ、おひざにだっこして1対1で読み聞かせるなど、赤ちゃんに絵本に直に触れさせ、親しんでもらうことを目的としている。赤ちゃん向け絵本の紹介なども実施している。 *文化施設ボランティアの活用	図書館	8.9.2.3月 コロナのため中止 8回実施 延べ参加者数 157名
毎月第4土を 基本に実施	～定例行事～ 「おはなしひろば」 *対象： 4歳位から小学校低学年	紙芝居や語り、パネルシアターなども取り入れた読み聞かせ会。季節にあった折り紙工作なども実施している。 *文化施設ボランティアの活用	図書館	8.9.1.2.3月 コロナにより中止 7回実施 延べ参加者数 66名
毎月第3土を 基本に実施	～定例行事～ 「なかよしひろばおはなし会」 ～大山公民館図書館分室～ *対象：幼児から小学校低学年	紙芝居や大型絵本の読み聞かせの他、季節に合わせた簡単な工作なども取り入れたおはなし会。図書館から遠い地域に住む方も参加できるようにと分室での実施。 *文化施設ボランティアの活用	図書館	8.9.2.3月 コロナにより中止 8回実施 延べ参加者数 42名
7/31、8/1 (土・日)	「としょかん子どもフェスタ」 *対象：幼児から小学生	図書館の本を利用したの工作や楽しい紙芝居、図書館を探索するクイズなど図書館全体を使っの夏休み子ども向け行事。 *文化施設ボランティアの活用	図書館	中止
6/6・20、7/4 (全3回) いずれも 日曜日	「子ども司書講座」 *対象：市内児童 小学3年生から小学6年生	図書の分類や配架の仕方、カウンター業務など図書館の仕事を通して図書の大切さを学んでもらい、本に親しんで貰うことを目的に実施。全3回参加した児童に認定書を授与。	図書館	3年生3名 4年生5名 5年生2名 6年生1名 計11名
2/5 (土)	「ぬいぐるみのおとまり会」 *対象：市内小学2年生以下	ぬいぐるみと一緒にのおはなし会へ参加し、その後ぬいぐるみを預かり図書館でお泊まり。3日後ぬいぐるみを迎えにきた子どもに、ぬいぐるみが図書館で過ごした様子をアルバムにしてプレゼント。	図書館	中止

期 日	事 業 名	事 業 内 容	会 場	参加数
6/12 (土) 11/28 (日)	「世界の絵本を楽しもう」 *対象：幼児から小学低学年 *英語の回：アンディさん（市民交流課） *韓国語の回：吉田さん（商工観光課）	小学校に英語教育や英語活動が本格的に取り入れられる中、幼い頃から国際理解を深めてもらう機会の提供を目的に実施。令和3年度は「英語」と「韓国語」を開催。	図書館	25名 24名
8/15 (日) 12/11 (土)	「映画上映会」 *対象：小学生から成人一般 ～平和を考える上映会～ 「対馬丸」 ～名作とふれあう上映会～ 「マチネの終わりに」	小説等が原作となっている映画作品の上映会を開催することで、映画鑑賞の楽しみや原作本への関心をより多くの市民に提供いただく。	図書館	中止 25名
6/29 (火) 3/8 (火)	「お話を楽しむ会」 *対象：成人一般 「この子誰の子」 「夫婦の一日」「小さき者へ」	短編小説やエッセイなどの朗読や、季節に合わせた読書会や講話会など成人向け朗読会。 *文化施設ボランティアの活用	図書館	10名 中止
10/31 (日)	「文学講座」 ～方丈記を読もう～ *講師：河地修氏 *対象：成人一般	文学に親しむ機会として実施した成人向け講座。今年度は東洋大学名誉教授の河地先生をお招きして「方丈記」の講話を開催。	図書館	27名
12/5 (日)	「本のリサイクル市」 *提供冊数 約3,000冊 *一人 10点まで *対象：図書館利用者	市民の方々より寄贈していただいた図書の内、図書館として受け入れなかったが、図書としての機能を失っていない再利用可能な資料を利用者へ無償で譲渡。資源の有効活用を図る。今年度はコロナ対策のため整理券を発行し、混乱させない工夫をした。 *文化施設ボランティアの活用	図書館	延べ参加者数 215名
9/11 (土) 1/29 (土)	「俳句入門講座」 *対象：成人一般 *講師：東國人氏	古典文学や伝統芸能に親しむ事を目的に実施。実際に句を作成し、講師による選句など句会形式で行った。	図書館	中止 15名
令和4年 1/4 (火)～	「本の福袋」 *対象：図書館利用者 *配布数：大人 30袋 子ども30袋	図書館職員が選んだ本をテーマごとに3冊ずつ詰めて貸出。どんな本が入っているかわからないという楽しみと、普段自身では選ばない本を読んで貰うことで、他分野の図書の利用の増加を目指している。	図書館	60名
1/19 (日)	「読書ボランティア スキルアップ研修会」 *講師：未定	読み聞かせのプログラムの立て方、絵本の選び方など、子どもの目線に立って指導。今後の活動に活かせるようボランティア同士の情報交換及びネットワーク作りの推進を図る。	鴨川青年の家	中止

期 日	事 業 名	事 業 内 容	会 場	参加数
平成23年度	「公民館図書館分室の開設」 曾呂、大山公民館図書館分室	遠隔地域の住民サービスとして公民館へ図書館の分室を開設。趣味的なものから実用書、ベストセラー一本も購入し設置。児童向けには絵本や文学本の他学習用図書も置き、勉強の場としての活用も図っている。	曾呂	登録101名 蔵書約800冊
平成24年度	江見公民館図書館分室		大山	登録193名 蔵書約2650冊
平成25年度	天津小湊公民館図書館分室		江見 天津小湊	登録91名 蔵書約800冊 登録240名 蔵書約4550冊
随時	「小・中学校図書配本事業」 * 対象：市内小学校7校 市内中学校3校 * 配本冊数： 中学校各クラス40冊ずつ 小学校児童数により100～200冊	小中学校の児童・生徒の読書力の向上と読書の習慣づけを目指し、図書館から推薦する図書を配本。中学校へは各クラスへ学期毎、小学校へは図書室へ年2回お届けし、読書活動の推進を図る。今年度から「牟田口文庫」から「かもとしょ」と名称を変更し、更に親しみを深めてもらう。	鴨川中 長狭中 安房東中 東条小 長狭小 江見小 田原小 鴨川小 天津小湊小 西条小	16クラス 3クラス 3クラス 200冊 150冊 150冊 100冊 200冊 150冊 150冊
随時	「公民館予約本受取サービス」 * 対象：図書館利用者	図書館まで来ることが困難な方のために、事前に図書館へ予約した本を希望する市内の公民館へお届けし、市民の利便性を高める。	各公民館	150件 273冊

令和3年度 鴨川市各公民館 事業報告

中央公民館

利用件数: 888件

利用者数: 6,830人

教室名	開催回数	参加 延人数	内 容
ハイキング教室	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止		
おらが学	5回	101名	・第1回 鴨川松島の魅力 ・第2回 あなたの知らない鴨川の偉人 ・第3回 日蓮聖人の史跡をたどる ・第4回 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止 ・第5回 近隣の歴史学『木更津市郷土資料館「金のすず」を訪ねて』 ・第6回 昔の鴨川のすがた『待崎川をたどる』
生活書道	5回	36名	氏名や住所、ちょっとした時に必要な毛筆や筆ペンの練習 年賀状を作成して公民館に展示をした。
家庭教育学級	2回	59名	・第1回 家でもできる運動遊び ・第2回 『おなか元気教室』ヤクルト
免疫生活のす すめ	4回	66名	・第1回 DNAと遺伝子 ・第2回 日本人のDNAと免疫システム ・第3回 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止 ・第4回 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止 ・第5回 睡眠の仕組みと週間 ・第6回 睡眠と健康維持
	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止		
	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止		
	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止		
あなたの命を守 る教室	2回	27名	・第1回 地震と津波 ・第2回 避難所生活『クロスロード』 危機管理課
見たり・聞いたり 安房の国	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止		
計10教室	計18回	計289名	
定期利用団体数 (R3. 4. 1現在)		定期利用団体内容	
43団体		・囲碁・合唱・登山・太極拳・3B体操・英会話・中国語・ピラティス・フォークダンス ・押し花・ちぎり絵・日本語・サロン・民謡・社交ダンス・卓球・パソコン・福祉・語学 ・短歌・俳句・古文書・民謡民舞・カラオケ・マンドリン・空手・子育て・書道 ・七宝焼き・茶道・大正琴・フラダンス・フラワーアレンジメント・ボランティア	

東条公民館

利用件数: 667件

利用者数: 6699人

教室名	開催回数	参加 延人数	内 容
ハイキング教室	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止		
文化・芸術鑑賞 教室	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止		
いきいき教室	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止		
日本人の免疫シ ステム	5回	84名	・第1回 DNAと遺伝子 ・第2回 日本人のDNA免疫システム ・第3回 睡眠の仕組みと習慣 ・第4回 睡眠と健康維持 ・第5回 ミトコンドリア活性化生活
健康寿命は延 ばせる	4回	16名	健康寿命を延ばすための食事、運動、心の持ち方の講義と簡単な体操
ボディケア教室	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止		
健康ヨガ教室	5回	86名	音楽を聴きながら講師の先生の説明と動きにあわせ、基本的な動きと呼吸法を体験している。終わって帰るときの表情は明るく、健康づくりに役立っていると感じる。
初心者のための 気功・太極拳教 室	5回	99名	講師の先生は92歳であるが、元気である。かつて中国に何度か行き学んだという。気功や太極拳の動きを一つ一つ分かりやすく説明してくれる。ボランティアで講師を引き受けてくれ参加者も熱心である。健康づくりに役立っていると感じている。
スマイル歌声教 室	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止		
スローエアロビ 教室	5回	94名	講師の先生は明るく元気いっぱいである。音楽に合わせリズムカルな動きが続き楽しい。激しい動きではないが運動量が多い。心身ともにリフレッシュでき人気のある教室である。
初心者のための 水彩画教室	3回	29名	灯台と海が見える景色を描くことを通して水彩画の基本について学んだ。講師の先生が振り返りができるように写真つきの解説プリントを作成してくれた。
初心者のための 書道教室	3回	30名	個々人の力量が異なるので、基本的には個人が書きたい作品を選び講師の指導を受けている。最終回には全員で書道パフォーマンスに挑戦し思い出作りとした。参加者も熱心であり今後サークル活動に移行させたい。
白磁の絵付けと 折り紙教室	2回	15名	絵付けと折り紙を使った作品づくりの二つを行った。講師の先生が作業しやすいようにきめ細かく準備をしてくれたお陰で、誰でも作品を仕上げる事ができた。参加者は自分の作品に満足している様子であった。
初心者のための スマホ教室	3回	28名	自分のスマホのカメラ、写真、マップ、便利なアプリの使い方などを教えていただいた。

足から元気教室	4回	34名	自分の足を計測し正しい靴の履き方や選び方、貯筋体操、爪の役割や切り方など
東条公民館発着ミニウォーキング	8回	185名	東条公民館発着で約5km程度のウォーキング。移動教室バスを3回利用。
ロングウォーキング教室	1回	24名	オーシャンパーク駐車場から仁右衛門島入り口、一戦場公園で昼食、魚見塚展望台、フィッシャリーナ、潮さい公園までの約10kmのウォーキング
鴨川の偉人を訪ねて	2回	42名	1回目は日蓮聖人を訪ねて(清澄寺、誕生寺見学)2回目長谷川昂さんをたずねて(鴨川市郷土資料館見学)
計 18教室	計50回	計766名	
定期利用団体数 (R3. 4. 1現在)		定期利用団体内容	
31団体		・囲碁・パッチワーク・社交ダンス・つるし飾り・子育て支援・健康麻雀・マジック ・生け花・子育て学習・短歌・俳句・着物リメイク・料理・エアロビックス・羊毛フェルト・篆刻・書道・フラダンス・英会話・コーラス・3B体操・配食・ストレッチ・切り絵・サロン	

西条公民館

利用件数: 326件
利用者数: 2,932人

教室名	開催回数	参加 延人数	内 容
リフレッシュ体操教室	4回	59名	ストレッチ体操やセルフマッサージで、体をほぐし体幹の矯正など
生き生き教室	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止		
家庭教育学級	2回	52名	・親子でヨガ ・講話「日々の子育て」
健康ヨガ教室	5回	69名	呼吸法を大切にしたストレッチ体操、各種のヨガのポーズを学びストレスの解消と心身のリラックス
里山の観察教室	1回	26人	保台ダム周辺の自然観察(コロナ、雨天のため、計2回中止)
スローエアロビッ ク教室	5回	66名	スローなリズムの音楽に合わせた有酸素運動とストレッチ体操
計6教室	計17回	計272名	
定期利用団体数 (R3. 4. 1現在)		定期利用団体内容	
13団体		・合唱・ハーブ・クラフト・ドライフラワー・編み物・尺八・太極拳・着付け ・エアロビクス・給食ボランティア・福祉・フラダンス・竹わら細工	

田原公民館

利用件数: 340件
利用者数: 2,780人

教室名	開催回数	参加 延人数	内 容
自然と文化教室	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止		
家庭教育学級	2回	117名	・親子で楽しく体を動かそう ・おなか元気教室
エアロビッ ク教室	5回	70名	音楽にあわせた有酸素運動とストレッチ体操
房州の名山を行 く教室	3回	87人	・「新春の清澄古道に行く」(清澄寺周辺の山を歩く) ・経塚山 ・白浜城山、野島崎公園
健康ヨガ教室	5回	66名	呼吸法を大切にしたストレッチ体操、各種のヨガのポーズを学びストレスの解消と心身のリラックス
ピラティス教室	5回	57名	体幹を鍛え体のゆがみや癖の改善
一万歩ウォー キング教室	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止		
クリスマスコン サート	1回	23名	声楽家2名、ピアニスト1名によるクリスマスソングの演奏会
計8教室	計21回	計420人	
定期利用団体数 (R3. 4. 1現在)		定期利用団体内容	
13団体		・将棋・研究会・押し花・フラダンス・革工作・水墨画・カラオケ ・給食ボランティア・ふれあいサロン・太極拳・エアロビ・着付け・ふれあい活動	

大山公民館

利用件数: 237件
利用者数: 1,976人

教室名	開催回数	参加 延人数	内 容
親子で押し花教室	1回	7名	夏休みに親子で押し花を使って、柿の葉をお魚に見立てた花色紙・花ハガキ・ルーペ付き定規作りなどを行った。
ハンドメイドワークショップ	4回	35名	ビーズアクセサリーの他、白磁のお皿・マグカップに転写シート貼り食器作りを行った。
はじめてのピラティス教室	7回	64名	呼吸法と体幹トレーニングを行い、日常生活の動きの応用について学んだ。
「足から元気」教室	4回	19名	「足から健康」を考える。爪の役割・靴の履き方・ポールウォーキングを行った。
計4教室	計16回	計125名	
定期利用団体数 (R3. 4. 1現在)		定期利用団体内容	
14団体		・竹細工・短歌・歌謡・給食ボランティア・編み物・書道 ・そばうち・3B体操・気功・押し花・老人会・音頭・手芸	

吉尾公民館

利用件数: 259件
利用者数: 2,535人

教室名	開催回数	参加 延人数	内 容
東洋医学的健康講座	2回	24名	整体・マッサージ・指圧・健康体操など東洋医学的健康法の基礎知識を学んだ。
ハーブ活用講座	3回	27名	ハーブの持つ薬効を知り、栽培方法や雑貨作りなどの活用法を学んだ。
健康寿命は延ばせる教室	4回	38名	「元気で百歳まで」という大きなテーマで、各回ごとに健康法を学んだ。
家庭教育学級	2回	59名	・第1回は、「家でも出来る運動遊び」実技を行い、第2回は、「こどもの困り感を知り、子供のやる気のスイッチを見つける方法」講話を行った。
計4教室	計11回	計148名	
定期利用団体数 (R3. 4. 1現在)		定期利用団体内容	
13団体		・日本画・大正琴・ヨガ・合唱・尺八・刺繍・サロン ・囲碁・3B体操・給食ボランティア・茶道・パソコン	

主基公民館

利用件数: 216件
利用者数: 1,707人

教室名	開催回数	参加 延人数	内 容
ヤングウーマンの3B体操教室	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止		
水引手芸教室	5回	50名	水引を使ってアクセサリーや雑貨を作成した。
初心者スマホ教室	3回	33名	スマートフォンの基本を学び、アプリのダウンロード・Wi-Fi設定・マップの見方などを行った。
計3教室	計8回	計83名	
定期利用団体数 (R3. 4. 1現在)		定期利用団体内容	
15団体		・ヨガ・楽器・中国語・手芸・3B体操・パンフフラワー・食育 ・給食ボランティア・竹彫刻・絵てがみ・シャドーボックス ・エンジョイフラワー・そば打ち・竹細工	

長狭地区共催

教室名	開催回数	参加 延人数	内 容
ふれあい絆・活教室	新型コロナウイルス感染症拡大防止の為、中止。		
計1教室	計0回	計0名	

江見公民館

利用件数: 210件
利用者数: 1,884人

教室名	開催回数	参加 延人数	内 容
生き生き教室	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止		
自然と文化教室	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止		
書道教室	中止		
編み物教室	6回	58名	手編みの基本的技能を身につけ、作品を完成させる。
計4教室	計6回	計58名	
定期利用団体数 (R3. 4. 1現在)		定期利用団体内容	
11団体		・詩吟・ちぎり絵・フラダンス・給食ボランティア・カラオケ・手話・編物・書道・3B体操・ストレッチ	

太海公民館

利用件数: 324件
利用者数: 2,480人

教室名	開催回数	参加 延人数	内 容
生き生き教室	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止		
自然と文化教室	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止		
スマートフォン教室	3回	34名	スマートフォンの基本操作や簡単なアプリの使い方を体験する。
磯釣り教室	4回	24名	釣りの基礎知識を学び、釣れる感触を楽しむ。
苔玉教室	1回	9名	苔玉作りを体験する。
お飾り教室	2回	18名	お正月のお飾り作り。
計6教室	計10回	計85名	
定期利用団体数 (R3. 4. 1現在)		定期利用団体内容	
13団体		・リズム体操・日本舞踊・フラダンス・絵画・マンドリン・給食ボランティア・社交ダンス・パソコン・裁縫・3B体操・尺八・ウクレレ	

曾呂公民館

利用件数: 302件
利用者数: 2,255人

教室名	開催回数	参加 延人数	内 容
歴史散策教室	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止		
生き生き教室	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止		
家庭教育学級	1回	73名	読み聞かせ・「家庭読書のすすめ」
健康ヨガ教室	6回	44名	ヨガを行い、楽しみながら健康づくりをした。
スマートフォン教室	3回	30名	スマートフォンの基本操作や簡単なアプリの使い方を体験する。
フラワーアレンジメント教室	5回	38名	全方向から見られる花の生け方とクリスマスやお正月にあった花の生け方等
計6教室	計15回	計185名	
定期利用団体数 (R3. 4. 1現在)		定期利用団体内容	
11団体		・囲碁・サロン・リズム体操・卓球・フラダンス・太極拳・給食ボランティア・老人会・育成会・カラオケ・料理	

天津小湊公民館

利用件数: 467件

利用者数: 3, 171人

教室名	開催回数	参加 延人数	内 容
初心者フラダンス教室	6回	38人	新しいフラ教室。ハワイの風を感じて楽しく踊る。
家でもできる 体幹トレーニング教室	9回	94人	体幹を鍛え健康な身体づくりを目指す。
誰もが元気になる教室	3回	17人	健康寿命を延ばすための方法についての学習。
初心者スマホ教室	3回	35人	シニアを対象にスマホの操作の基礎について学ぶ。
ウォーキング教室	1回	13人	歩き方の基本を学び、市内3箇所実践ウォークを行う(10km程度)
冬春ハイキング教室	4回	112人	近隣市の初心者向けハイキングコースでウォーキング。
みんなが参加 でき楽しめる 音楽サロン教室	5回	109人	どなたでも参加でき全身で音楽を感じ楽しめるサロン
小中学生向け 科学教室～DNA について学ぼう	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止		
家庭教育学級	2回	70人	・ヤクルト「おなか元気教室」 ・親子で楽しく体を動かそう親子でできる運動遊び
千葉県文書館 出前講座	1回	20人	戦国大名の実像―安房里見氏を通じて―
計 10教室	34回	計508名	
定期利用団体数 (R3. 4. 1現在)		定期利用団体内容	
17団体		・英会話・絵画毛糸刺繍・粘土クラフト・ちぎり絵・茶道・水彩画・フラダンス ・陶芸・社交ダンス・詩舞・カラオケ・編物・ピラティス・ストレッチ	

令和3年度 社会教育関係事業補助金 実績報告書

令和3年度は、市内における社会教育及び文化の振興を推進するため、社会教育関係補助金の交付に係る「鴨川市社会教育関係事業補助金交付要綱」(平成22年4月1日施行)に基づき実施しました。社会教育関係事業補助金及び青少年育成事業補助金について、市内の社会教育関係3団体から交付申請があり、鴨川市補助金等交付規則に基づき審査した結果、下記のとおり補助金交付額が確定されました。

記

1. 補助事業の目的

地域の社会教育活動が活性化し、地域の状況に即応した適切な社会教育サービスを住民に提供するため、社会教育関係団体の積極的な活動を推進・支援することを目的とする。

市内における社会教育の振興を推進するため、社会教育関係事業に要する経費について、予算の範囲内で補助金を交付する。

2. 補助事業の成果

①構成団体相互の連携及び諸団体機関との連絡強調を図り、子ども会活動の発展と充実を促した。

②各PTAが相互に連携し、市内の父母と教職員が共通理解の下で子どもたちの成長について協力しあい、諸課題について解決していくことができた。

③各地区の子どもや指導者との交流事業を通して、連帯意識や団体行動での規律について学び、異なる年齢層の中で協力し合う姿勢が見られるようになった。

④人間形成にとって大切な時期の青少年に対し、各種事業による交流により団結力が生まれ、地域での青少年育成活動の積極的な推進ができた。

⑤従来の小湊漁協から小湊小学校に会場を移し、商工会青年部やライオンズ等の協力により相撲を通して青少年の健全な育成を支援することができた。

3. 補助団体概要

(1) 社会教育関係団体

番号	交付確定額 (円)	団 体 名
1	226,000	鴨 川 市 子 ど も 会 育 成 連 盟
2	63,000 0	鴨 川 市 公 立 学 校 P T A 連 絡 協 議 会
3	90,000	ボ ー イ ス カ ウ ト 鴨 川 第 5 団
4	558,000	鴨 川 市 青 少 年 相 談 員 連 絡 協 議 会
5	90,000 0	小 湊 相 撲 協 会
合計	874,000	

令和3年度 社会教育関係事業補助金 実績報告書【文化振興室】

社会教育関係事業補助金について、団体からの交付申請があり、鴨川市補助金等交付規則に基づき審査した結果、下記のとおり補助金交付額が確定された。

記

1. 補助事業の目的

地域の社会教育活動が活性化し、地域の状況に即応した適切な社会教育サービスを住民に提供するため、社会教育関係団体の積極的な活動を推進・支援することを目的とする。

市内における文化の振興を推進するため、社会教育関係事業に要する経費について、予算の範囲内で補助金を交付する。

2. 補助事業の成果

①市内で芸術・文化活動に取り組んでいる文化協会の活動を支援した。

②地域の歴史や文の化財を調査する地道な取り組みを継続している郷土史研究会の活動を支援した。令和3年度は、民話・伝承等を活用するための調査研究を進め、かつ継続的なテーマである「鴨川の先人・偉人」、特に山口志道についての追加調査を実施した。

③鴨川市内で継承されている無形民俗文化財の保存・継承活動を支援した。それぞれの団体は市内外で取組む取組みがあり、保存継承への積極的な取り組みを行っている。中止

④国指定天然記念物「清澄の大スギ」保存整備事業を支援した。引き続き、スギカミキリの食害被害の防除のための薬剤散布を実施した。

⑤市民会館の廃止に伴い、発表の場を確保することが困難になっている市内の文化芸術団体の活動を支援した。日ごろの練習の成果を発表する際、その施設使用料の一部を補助した。

3. 補助団体概要

(1) 文化振興団体

番号	交付確定額	団 体 名
1	63,000	鴨 川 市 文 化 協 会
2	32,000	鴨 川 市 郷 土 史 研 究 会
3	中止 184,000	吉保八幡神社の会等その他、全3団体
4	236,000	(宗) 清 澄 寺 (清 澄 の 大 ス ギ)
5	100,000	鴨 川 少 年 少 女 合 唱 団
合計	431,000	

令和3年度 生涯学習課 施設利用状況
【令和3年4月1日～令和4年3月31日】

【青少年研修センター】

年 度	利用者数				使用料(円)
	宿 泊	集会室	研修室	延人数	
令和3年度	478	597	0	1,075	1,511,900
令和2年度	340	456	27	823	1,073,800
令和元年度	1,306	1,462	187	2,955	3,122,300
前年度比較増減	138	141	△ 27	252	438,100

【わんぱくハウス】

年 度	利用日数	利用者数
令和3年度	58	675
令和2年度	40	470
令和元年度	80	1,281
前年度比較増減	18	205

【視聴覚センター】

年 度	利用者数	利用回数	機器・教材貸出件数
令和3年度	705	94	8
令和2年度	390	29	9
令和元年度	1,640	142	15
前年度比較増減	315	65	△ 1

【郷土資料館】

年 度	入館者数	入館料
令和3年度	2,696	184,140
令和2年度	2,066	166,500
令和元年度	1,869	191,170
前年度比較増減	630	17,640

【市民ギャラリー】

年 度	入館者数	展示室等	
		利用回数	使用料
令和3年度	0	0	0
令和2年度	0	0	0
令和元年度	2,559	112	156,345
前年度比較増減	0	0	0

※令和2年度から休館

【公民館 11館】

年 度	主催事業		会議室(貸館)		合計	
	回数	参加者数	回数	使用者数	回数	使用者数
令和3年度	206	2,939	4,030	32,310	4,236	35,249
令和2年度	198	2,342	3,651	29,390	3,849	31,732
令和元年度	328	6,884	5,588	59,157	5,916	66,041
前年度比較増減	8	597	379	2,920	387	3,517

【図書館】

年 度	入館者数	貸出人数	貸出冊数
令和3年度	45,083	25,693	112,852
令和2年度	43,598	23,822	102,713
令和元年度	59,439	31,527	118,236
前年度比較増減	1,485	1,871	10,139

令和4年度

鴨川市教育委員会生涯学習課 事業計画

令和4年度 社会教育係・青少年係 事業計画（案）

期 日	曜日	事業名及び会場	事業内容	備考
4月24日	日	第21期青少年相談員委嘱状交付式 鴨川市青少年相談員連絡協議会総会 ○会場：鴨川市総合運動施設文化体育館	第20期で退任する青少年相談員への感謝状贈呈 第21期青少年相談員（59名）への委嘱状交付 令和3年度事業報告・決算報告 令和4年度事業計画案、予算案	
4月28日	木	青少年育成鴨川市民会議ゴールデン ウィークパトロール ○場所：安房鴨川駅周辺	子どもたちへの防犯活動と犯罪の発生抑止活動として防犯パトロールを実施する。	
5月8日	日	鴨川市青少年相談員施設整備 ○場所：わんぱくハウス	青少年相談員によるわんぱくハウス内の清掃及び ハウス周辺の草刈作業	
5月15日	日	大学交流事業・東京大学 「野鳥の巣箱をかけよう！」観察会 ○会場：東京大学千葉演習林清澄作業所	本市にある東京大学千葉演習林清澄作業所における自然観察イベント。昨年12月に親子で作成した巣箱の観察会。巣箱の作成・設置、観察会を一貫の事業として実施する。	
5月17日	火	鴨川市公立学校PTA連絡協議会総会 ○会場：鴨川市役所	令和3年度事業・決算報告 令和4年度事業計画案・予算案・表彰他	
6月5日	日	鴨川市子ども会育成連盟総会 ○会場：鴨川市役所	令和3年度事業・決算報告 令和4年度事業計画案・予算案・表彰他	
6月12日	日	青少年育成鴨川市民会議代議員総会 ○会場：文化体育館2階トレーニング ルーム兼会議室	令和3年度事業報告 令和4年度事業計画案他	
6月18日	土	大学交流事業・千葉大学 「磯の生き物観察会」 ○場所：千葉大学海洋バイオシステム研究センター ○対象：市内小学4～6年生	海や自然の素晴らしさを学ぶことを目的に実施。 磯の生き物の観察やギャラリー・水族館の見学。	
6月19日	日	少年の日・地域のつどい安房地区大会 ○会場：館山運動公園体育館 ○参加：鴨川小希望者 ○種目：モルック大会	安房地区の青少年が、スポーツレクリエーション及び文化活動を通して相互の親睦・友情を深め、青少年として自覚と誇りを高めることを目的に実施する。	
		安房地区青少年相談員基本研修会 ○会場：館山運動公園体育館 ○内容：青少年相談員制度、組織及び活動についてなど	第21期千葉県青少年相談員の初年度にあたり、青少年相談員に対して、活動に必要な基本的事項について理解を深めるとともに、資質や活動意欲の向上を図ることを目的に開催される。	
6月26日	日	安房郡市子ども会育成者講習会 ○会場：丸山公民館 ○対象：安房郡市子ども会育成者及び指導者	子ども会の意義や育成者の役割を理解し、育成者・指導者に必要な知識・技術の習得と子ども会活動の振興を図る。	
6月下旬	土	鴨川市土曜スクール合同事業 「亀田医療大学交流事業」 ○会場：亀田医療大学	各種医療体験等を通じた学生等との交流	中止

期 日	曜日	事業名及び会場	事業内容	備考
7月3日	日	青少年のつどい鴨川市大会 ○会場及び種目： 鴨川市総合運動施設ソフトボール場 ○対象：市内小学生	将来を期待される青少年が、自らスポーツを通じて健全な精神、健全な身体を養い、友情を深めるとともに青少年相互の交流親善を図る。	
7月3日	日	青少年のつどい鴨川市大会 ○会場及び種目： 鴨川市立江見小学校体育館（ミニバス） ○対象：市内小学生		
7月6日	水	社会教育委員会議 ○会場：ふるさとシアター会議室 ○対象：社会教育委員	令和3年度教育行政評価報告書(案)	
7月上旬 ～9月上旬	土・ 日・ 祝	青少年相談員夏期パトロール ○場所：海岸及び各イベント会場周辺並びに市内各地区	子ども達に対する防犯活動及び犯罪の発生抑止活動として実施。	
7月下旬 ～8月上旬		青少年海外派遣事業 ○派遣先：アメリカ合衆国ウィスコンシン州マニトワック市 ○派遣者：市内在住の高校生及び中学生	青少年を海外に派遣し、訪問先の青少年との親善及び交流等を通じて訪問国への友好と理解を深めるとともに、青少年の国際的視野と国際感覚豊かな人間の育成に資することを目的として実施。	代替事業 調整
7月20日	水	青少年育成鴨川市民会議夏期休暇前パトロール ○場所：安房鴨川駅周辺	子どもたちへの防犯活動と犯罪の発生抑止活動として防犯パトロールを実施する。	
8月上旬	火～ 金	中学生職場体験学習 ○場所：市内公共機関・企業・店舗 ○対象：市内中学校2年生	市内中学校2年生が一斉に、市内において、2～3日間の職場体験学習を実施。	代替事業 調整
8月13日	土	令和2年度成人の会 会場：文化体育館	令和2年度全体での開催中止になった「成人式」を実行委員会主体で代替行事を開催	
8月中旬		青少年育成鴨川市民会議歩行者天国パトロール ○場所：前原・横渚海岸周辺	子どもたちへの防犯活動と犯罪の発生抑止活動として防犯パトロールを実施。	中止
8月20日 21日	土 日	鴨川市子ども会ジュニアリーダー講習会 ○会場：鴨川青少年自然の家 ○対象：小学校6年生（各地区単位子ども会リーダー、天津小湊小児童）	市内子ども会のリーダーを集め、団体行動を通して親睦交流を深め、地域のリーダーとしての意識の高揚を図ることを目的として実施。	
8月25日	木	大学交流事業・早稲田大学 「おもしろ科学実験教室」 ○場所：鴨川市文化体育館 ○対象：市内小学生120名程度	早稲田大学理工学部が来鴨し、小学生を対象に科学の楽しさ知ってもらうための交流事業。	
9月中旬	土～日	青少年育成鴨川市民会議鴨川合同祭パトロール ○場所：祭典会場等	子どもたちへの防犯活動と犯罪の発生抑止活動として防犯パトロールを実施。	中止
10月1日	土	大学交流事業・城西国際大学公開講座 ○場所：鴨川市文化体育館 ○対象：PTA会員、その他希望者 ○第1回 テーマ：「新しい子育ての作法」	大学が有する知的財産を広く地域に還元するために実施。また、市民の生涯学習機会の充実を図る。	

期 日	曜日	事業名及び会場	事業内容	備考
10月9日	日	安房郡市PTAバレーボール大会 ○会場：丸山体育館・嶺南和田体育館 ○対象：安房郡市内PTAバレーボール部員	バレーボール競技の交歓大会を通して安房地方小中PTA会員相互の親睦を図り、PTA活動の推進意欲の高揚を図る。	
10月15日	土	鴨川市土曜スクール合同事業 「ポッチャフェスタ」 ○会場：江見小学校体育館	ポッチャを通じた異なるスクールの児童との交流	
11月5日	土	鴨川市土曜スクール合同事業 「県立鴨川青少年自然の家交流事業」 ○会場：県立鴨川青少年自然の家	県立鴨川青年の家における体験活動(スポーツ活動)を通じた異なるスクールの児童との交流	
11月中旬	土	大学交流事業・東洋大学文学講座 ○会場：東洋大学鴨川セミナーハウス ○定員：50名 ○テーマ：「未定」	大学が有する知的財産を広く地域に還元するために実施。また、市民の生涯学習機会の充実を図る。	
11月19日	土	千葉県PTA研究大会山武大会 ○会場：東金文化会館他 ○対象：PTA会員	県下PTA会員の総意を結集し、社会の変動に対応できる研究活動の充実促進によって会員の資質向上を図り、当面の課題の解決とその実践に努める。	
11月下旬	未定	大学交流事業・東京大学 「キャンパスツアー」 ○場所：本郷キャンパス ○募集数：20名程度	市民がキャンパスを訪れ、直接大学の施設などを見学することにより、大学への理解を深める。	
11月26日	土	大学交流事業・城西国際大学公開講座 ○場所：鴨川市文化体育館 第2回 自然の恵みを考え活用しよう ①私たちの生活を支える「緑」の話	大学が有する知的財産を広く地域に還元するために実施。また、市民の生涯学習機会の充実を図る。	
11月27日	日	鴨川市青少年健全育成推進大会 (青少年育成指導者研修会) ○会場：鴨川市役所 ○テーマ：未定 ○講師：未定	明るい地域や家庭づくりのほか、いじめの撲滅、青少年の非行防止等をテーマとした作文・標語の表彰・発表や青少年育成指導者研修を通じて、青少年問題に対する地域社会での様々な取組みや方策を探ることで、地域住民の意識を高め、もって青少年健全育成の推進を図ることを目的に実施。	
11月～ 12月初旬	土	交流事業・東京大学 「野鳥の巣箱をかけよう！」 ○会場：東京大学千葉演習林清澄作業所 ○定員：15名(市内の小学1～5年生)	本市にある東京大学千葉演習林清澄作業所における自然観察イベント。親子で野鳥の巣箱を作り設置し、来春の巣箱観察までを一貫の事業として実施。	
12月3日	土	鴨川市子ども会球技大会 ○会場：鴨川市文化体育館 ○対象：市内小学1～6年生 ○内容：未定	市内の子ども達が、自らスポーツを通じて友情を深め、明るく健全な精神と体力づくりを培う。	
12月上旬		第57回千葉県社会教育振興大会 ○会場：千葉県総合教育センター ○対象：社会教育関係者	社会教育の推進について情報交換をするとともに、研修を深め、千葉県の社会教育の振興を図る。	

期 日	曜日	事業名及び会場	事業内容	備考
12月10日 11日	土日	安房郡市子ども会育成連盟ジュニアリーダー認定講習会 ○会場：県立鴨川青少年自然の家 ○募集数：20名程度（安房で70名程度） ※市内子ども会会員及び天津小湊小学校の5～6年生	子ども会ジュニア・リーダー（初級）として必要な知識及び技能を修得するための講習会。レクリエーションやウォークラリー等を通して親睦を深めるとともに、救急法について学び、地域のリーダーとしての自覚を高める。	
12月23日	金	青少年育成鴨川市民会議学校冬季休業パトロール ○場所：安房鴨川駅周辺	子どもたちへの防犯活動と犯罪の発生抑止活動として防犯パトロールを実施。	
令和5年 1月8日	日	令和4年度 成人式 ○会場：鴨川シーワールド ○対象者数：約350名 （平成14年4月2日～平成15年4月1日生まれの方。平成29年度市内中学校を卒業された方など市内出身者）	新たに大人の一員となる新成人に市として祝意を示す。新成人による実行委員会を立ち上げ、企画・運営を行う。 シーワールド会場の式典は20回目。	
1月28日	土	鴨川市土曜スクール合同事業 「タグラグビー交流会」 ○会場：鴨川市文化体育館及びサッカー場	タグラグビーを通じた異なるスクールの児童との交流	
未 定	土	大学交流事業・早稲田大学 キャンパスツアー ○場所：早稲田キャンパス ○募集数：20名程度	市民が大学の文化に触れ、また直接大学の施設などを見学することにより、大学への理解を深めるため。	
2月4日	土	第57回安房地区社会教育振興大会 ○会場：館山市 ○対象：社会教育関係者	功労者表彰・教育講演、各種団体発表等	
2月18日	土	大学交流事業・城西国際大学公開講座 ○場所：鴨川市文化体育館 第3回 自然の恵みを考え活用しよう ②香の世界を知る	大学が有する知的財産を広く地域に還元するために実施。また、市民の生涯学習機会の充実を図る。	
2月下旬		社会教育委員会議 ○会場：天津小湊支所3階会議室 ○対象：社会教育委員	令和5年度生涯学習課事業計画等について	
3月5日	日	鴨川市子ども会ウォークラリー大会 ○会場：鴨川市文化体育館 ○対象：市内子ども会小学1～6年生	ウォークラリーを通じて自然に親しみながら、市内の子どもたちの体力づくりと仲間づくりの一助とする。	
3月24日	金	青少年育成鴨川市民会議学校春季休業パトロール ○場所：安房鴨川駅周辺	子どもたちへの防犯活動と犯罪の発生抑止活動として防犯パトロールを実施する。	

期 日	曜日	事業名及び会場	事業内容	備考
通 年	水～金	家庭教育指導員の相談事業と指導支援 ○会場：天津小湊公民館家庭教育相談室、他市内公民館等 ○対象：市内幼稚園児・小学生・中学生・高校生及び保護者・教師・成人 ○相談員：2名	心の発達上の問題や、不登校・いじめ・ひきこもり・家庭内暴力などの問題行動等の個人面談及び電話相談の実施。 また、各地区の子育て学習会での指導・助言などを行う。	
	土曜日等	放課後子ども教室(土曜スクール)推進事業 ○対象：小学1～6年生 ○指導者：市内(各地域)のボランティア ○教室：田原土曜スクール、西条土曜スクール、エンジョイスクール鯛(天津小湊)、江見小わくわくスクール、Weekend School 未来塾(長狭)、東条なごやかスクール、鴨小スマイルスクール(以上7スクール)	週末の土曜日を中心に、学校施設や社会教育施設、社会体育施設等を活用し、学習はもとより、子どもたちの異学年交流や地域の方々が講師となった体験活動を行うことで、地域を愛する心の育成と体の健やかな成長を図ることを目的として実施。	

令和4年度 文化振興室事業計画

年	月	日	事業名・展示会名	場 所	備 考
4		7/21～24	鴨川市書道協会展	郷土資料館	展示室貸出
		8初～9末	開館40年記念展 前期	郷土資料館	
	9	上旬～中旬	特別展示「鴨川の祭り」	郷土資料館	—
		9/30～10/2	原爆の絵展示	郷土資料館	展示室貸出
	11	上～中旬	第51回鴨川市文化祭	郷土資料館	
		23	市民音楽祭	グランドホテル	
		11末～12初	長狭高美術部OBOG展	郷土資料館	展示室貸出
5	12～2	未定	開館40年記念展 後期	郷土資料館	
	3	中旬～下旬	雄山書院書道展	郷土資料館	展示室貸出
通年			ミニ展示	郷土資料館	
			市内外・小学3・4年総合学習見学	郷土資料館	
			展示会開催支援	郷土資料館	展示室貸出
			公民館主催事業等出前講座	市内他	
未定			中学生職場体験	郷土資料館	
			あゆみ解説講座	郷土資料館	
			アート鑑賞ツアー	未定	
			小学校クラブ活動	未定	
その他			ボランティア活用事業（展示補助・出前講座補助）	郷土資料館 市内	
			文化財保存活用地域計画作成		
			公式Twitter等による情報発信		

令和4年度 鴨川市立図書館 事業計画

期 日	曜日	事 業 名	事業概要
4月～3月	毎月第2木を 基本に実施	～定例行事～ 「おひざにだっこのおはなし会」 ※文化施設ボランティアの活用 *会場：図書館 *対象：0～3歳児	手遊びやわらべ唄なども含めた読み聞かせを実施。乳幼児にお勧めの図書も紹介。依頼があれば「出張おひざにだっこのおはなし会」も実施する。
4月～3月	毎月第4土を 基本に実施	～定例行事～「おはなしひろば」 ※文化施設ボランティアの活用 *会場：図書館 *対象：4歳位～小学校低学年 *出張：市内各幼・保・小学校や学童等	エプロンシアターや紙芝居なども取り入れた読み聞かせ。季節に合わせた工作なども実施。土曜スクールや学童からも依頼があれば「出張おはなしひろば」の実施をする。
4～3月	毎月第3土を 基本に実施	～定例行事～ 「なかよしひろばおはなし会」 ※文化施設ボランティアの活用 *会場：大山公民館図書館分室 *対象：幼児～小学校低学年	紙芝居や大型絵本の読み聞かせの他、簡単な工作も取り入れたお話会。図書館から遠い地域に住む方も参加できるよう分室での実施。
毎月1回練習 年2回程度発表	火	「お話を楽しむ会」 ※文化施設ボランティアの活用 *会場：図書館 *対象：一般成人他	一般成人を対象とした朗読会。名作の朗読を中心に、郷土の文学・民話なども朗読。年2～3回実施予定。デイサービスや福祉施設などからの依頼があれば「出張お話を楽しむ会」も実施する。
8月・11月 開催予定	未定	「世界の絵本を楽しもう」 *会場：図書館 *講師：未定 *対象：小学校低学年まで	小学校での英語教育が本格的に取り入れられたため、幼い子どもを対象に国際理解を深める機会とする。
6月5日・19日 7月3日 開催予定	日	「子ども司書講座」 *会場：図書館 *対象：小学4年生～小学6年生 *募集人数：10名	図書館の仕事を体験し、図書の大切さを学んでもらう事を通して、図書館に親しんでもらう事を目的に実施する。全講座に参加した児童には認定証を授与。
7月30・31日 開催予定	土・日	「としょかん子どもフェスタ」 *会場：図書館 *対象：幼児から小学生	図書館の本を利用した工作や楽しい紙芝居、図書館を探検するクイズなど、図書館全体を使っの夏休み子ども向け行事。
8月14日 12月11日 開催予定	共に日	「映画上映会」 *会場：図書館 *対象：図書館利用者	小説等が原作となっている映画作品の上映会を開催することで、映画鑑賞の楽しみや原作本への関心をより多く市民にもっていただく。
9月10日 1月29日 開催予定	土 日	「俳句入門講座」 *会場：図書館 *講師：東國入氏 *対象：成人一般	古典文学や伝統芸能に親しむ機会として、最も短くて奥行きのある文学といわれる俳句を取り上げる。
10月 開催予定	未定	「鴨川市立図書館文学講座」 *会場：図書館 *講師：河地修 東洋大学名誉教授 *対象：成人一般	古典文学を楽しむ機会として実施。令和3年度に引き続き「方丈記」を開催。図書館行事の要となる事業。

期 日	曜日	事 業 名	事業概要
12月4日 開催予定	日	「本のリサイクル市」 *会場：図書館 *提供冊数：約2500冊 1人：10点まで	市民の方々より寄贈していただいた図書の内、図書館として受け入れしなかったが、図書としての機能を失っていない再利用可能な資料を利用者へ無償で譲渡。資源の有効課活用を図る。
12月17日～ 開催予定	土～	「本の福袋」 *対象：図書館利用者 *配布数：60袋	テーマに合わせた図書を一袋に3冊入れ利用者へ貸出する。普段は手に取らない本との出会いに読書の幅を広げてもらう事を目的に実施する予定。
1月中旬 開催予定	日	「文化施設ボランティア スキルアップ研修会」 *会場：鴨川青年の家 *講師：未定 *内容：未定	読み聞かせボランティアのスキルアップ研修会を実施し、日頃の活動への疑問や不安などにアドバイスをもらい、活動の幅をひろげていく。
2月4日	土	「ぬいぐるみのおとまり会」 *会場：図書館 *対象：小学2年生以下	小さな頃から図書館に親しみ、絵本の楽しさを知って貰う事を目的に実施。子どもたちの大切なぬいぐるみを一晩図書館で過ごさせ、夜の様子を写したアルバムや、ぬいぐるみが選んだ絵本を持ち帰り楽しんで貰う。
通年	随時	「赤ちゃんに絵本の贈り物」 ～ブックスタート事業～ *対象：令和3年4月1日以降に 生まれた0歳児	ふれあいセンター、民生児童委員により説明資料及び引換券を配布。対象者が図書館へ来館した際、記念バッグと絵本1冊、「おすすめの絵本リスト」1部をプレゼント。絵本を介して親子の絆を深めてもらう鴨川市子育て支援事業の一環。
	随時	「公民館図書館分室の充実」 *江見分室（蔵書約800冊） *大山分室（蔵書約2650冊） *曾呂分室（蔵書約800冊） *天津小湊分室（蔵書約4550冊）	遠隔地域住民へのサービスとして、利用者のニーズに応えながら更なる充実を図る。新刊図書を購入し、学習にも利用できる図書館分室の運営を目指す。
	随時	「公民館での予約本 受け取りサービス」 *対象：図書館利用者 *場所：市内全公民館	図書館まで来ることが困難な方のために、事前に図書館へ予約した本を希望する市内の公民館へお届けするサービス。市民の利便性を向上させる。
	随時	「市内小・中学校図書配本事業」 *対象：市内7小学校 市内3中学校 *配本冊数：小学校100冊～200冊 中学校各クラスに40冊ずつ	市内の小・中学生の読書力向上と読書の習慣づけを目指し、図書館からおすすめる本を配本。配本事業は令和5年度にて終了の予定。

令和4年度 鴨川市各公民館 事業計画

※令和4年6月21日現在 主催事業一覧

	NO	教室名	開催時期	募 集	内 容
中央公民館	1	ハイキング教室	不定期	未定	無理のないウォーキングやハイキングを通して楽しく健康づくり。
	2	あなたの命を守る教室	不定期	15人	防災等に関して専門的な知識を持った方に講演をしていただき、実際の災害に役立てる。
	3	免疫生活のすすめ	第4 木曜日	24人	健康寿命を延ばし老化を遅らせる方法や、新型コロナウイルス感染症を含め免疫のことを知ること健康を見直していきます。
	4	おらが学	第4 金曜日	28人	鴨川や安房の歴史をジャンルにこだわらず郷土資料館の学芸員とともに学びます。地域の散策も予定しています。
	5	楽しい歌声教室	第1 水曜日	36人	地元で活動しているピアニストと声楽家を講師に、親しみやすい日本の歌や世界の歌を楽しく歌い健康面、精神面の増進を図る。
	6	生活書道	第1 木曜日	9人	冠婚葬祭など筆ペンやマジックを使う時に字を上手に書くテクニックを学ぶ。
	7	夏休み！子ども絵画・ポスター教室	夏休み	7月1日号 募集	元中学校美術教師に指導していただき、夏休みのポスターの作成のお手伝いをします。
	8	見たり・聞いたり安房の国	不定期	未定	安房館内の公民館で各1回講座を担当し、全4回の予定で「安房の国」を巡ります。
	9	家庭教育学級	不定期	鴨川認定 こども園 保護者と 園児対象	鴨川認定こども園保護者と園児を対象に子育てについての講話と親子のスキンシップを図るため親子でレクリエーション等を行います。

	N0	教室名	開催時期	募 集	内 容
東条公民館	1	ハイキング教室	不定期	未定	風光明媚な景色を楽しみながらハイキングをすることで、楽しく健康づくりをする。
	2	文化・芸術鑑賞教室	不定期	未定	心豊かで充実した生活が送れるよう、様々な文化や芸術に触れる。
	3	いきいき教室	不定期	未定	仲間との交流、社会見学や体験活動を通して、楽しく生きがいづくりをする。
	4	人生100年時代の免疫学	第2 木曜日	22人	健康管理士の指導のもと、日本人の体質による健康管理と免疫について学ぶ。
	5	健康寿命は延ばせる ～共に考えよう健康法～	第2 金曜日	18人	健康寿命を延ばすための食事、運動、心の持ち方など講義と簡単な体操を通して学ぶ。
	6	初心者のためのスマホ教室	不定期	未定	スマートフォンの基本的な操作やインターネット検索、地図など便利なアプリの使い方、セキュリティなどについて学ぶ。
	7	健康ヨガ教室	第2 木曜日	24人	ヨガの基本的な動きと呼吸法を学び、体のバランスを整え健康づくりに役立てる。
	8	初心者のための気功・太極拳入門教室	第3 水曜日	19人	本気で健康づくりを考えている方の入門教室。気功・太極拳を基礎から学ぶ。
	9	東条公民館発着ミニウォーキング教室	第4 水曜日	41人	東条公民館発着90分～120分程度のミニウォーキング。四季折々の風景を楽しみながら色々なコースを歩きます。
	10	スローエアロビ教室	第4 金曜日	28人	ゆったりとした動きのエアロビ体験をすることで健康づくりに役立てる。
	11	足から元気教室	不定期	未定	自分の足を測定し正しい靴の選び方や履き方、貯金体操、爪の役割や切り方などについて学ぶ
	12	鴨川の偉人を訪ねて	不定期	未定	鴨川市の先人・偉人の作品や歴史的遺産など現地を訪ねて学芸員を講師に学ぶ。
	13	白磁の絵付けと季節の花折り紙教室	9/23 11/25	12人	指先を使い、マグカップや皿などの白磁に絵付けをしたり、季節の花を折り紙で作成。

	NO	教室名	開催時期	募 集	内 容
西条公民館	1	リフレッシュ体操教室	第2 火曜日	20人	ストレッチ体操やリンパの流れを良くするマッサージなどで、コリや疲れをとり元気になる。
	2	生き生き教室	不定期	未定	館外での社会見学（史跡・博物館・公園・工場等）を行い、知識や教養を深める。
	3	一万歩ウォーキング教室	不定期	50人	郷土の自然に親しみながら一万歩程度を歩き、楽しく健康づくりをする。
	4	健康ヨガ教室	第1 木曜日	20人	呼吸法を大切にしたヨガの動きで血行を促進し心身をリラックスさせる。
	5	家庭教育学級	不定期	西条認定 こども園 園児と保 護者対象	西条認定こども園園児の保護者を対象に子育てについての講話と親子のスキンシップを図るため親子でレクリエーションを行う。
	6	スローエアロビック教室	第3 金曜日	20人	ひねる、体側を伸ばす、胸を開くなどを基本動作とする、誰でもできるスローエアロビックです。体力や健康の増進を図る。

	NO	教室名	開催時期	募 集	内 容
田原公民館	1	自然と文化教室	不定期	未定	より豊かな人生が過ごせるようにするため、身近な自然に親しみ季節を感じたり、郷土等の歴史や文化財等を探訪し知識や教養を深める。
	2	家庭教育学級	不定期	田原認定 こども園 園児と保 護者対象	田原認定こども園園児の保護者を対象に子育てについての講話と親子のスキンシップを図るため親子でレクリエーションを行う。
	3	健康ヨガ教室	第1 水曜日	20人	呼吸法を大切にしたヨガの動きで血行を促進し心身をリラックスさせる。
	4	エアロビック教室	第2 木曜日	20人	有酸素運動とストレッチを中心に行うエアロビック。日頃の疲れを癒し、健康増進、気持ちのリフレッシュをする。
	5	房州の名山に行く教室	不定期	未定	房州にある名山を歩き、自然に親しみながら楽しく健康づくりをする。
	6	ピラティス教室	第1 金曜日	20人	体幹のインナーマッスルを鍛え、脊柱の柔軟性を高め、腰痛、肩こりの軽減、体のゆがみや癖を改善する。

	NO	教室名	開催時期	募 集	内 容
大山公民館	1	「足から元気！」教室	第2 水曜日	8人	ストレッチ・貯筋体操・ポールウォーキングなどを行う。また、自宅でできるセルフケアも学ぶ。
	2	はじめてのピラティス教室	第4 火曜日	10人	体幹筋肉を整える為に呼吸法や静的・動的ストレッチを行い、体幹コントロールについて学ぶ。
	3	ハンドメイド・ワークショップ	第4 日曜日	9人	白磁に転写シートで絵付けした食器作りとビーズアクセサリーを制作する。

	NO	教室名	開催時期	募 集	内 容
吉尾公民館	1	パソコン初歩講座	第2・4 木曜日	11人	自分のパソコンを使い、文字の入力やインターネット、写真などの基本操作や便利な機能について学ぶ。
	2	健康寿命は延ばせる～共に考えよう健康法～	第3 火曜日	6人	健康寿命を延ばすための食事、運動、心の持ち方などを学ぶ。
	3	家庭教育学級	不定期	長狭認定子ども園児と保護者対象	長狭認定子ども園児の保護者を対象に、子育てに関する講話や体験を実施する。

	NO	教室名	開催時期	募 集	内 容
主基公民館	1	ヤングウーマンの3B体操教室	第1・3 火曜日	8人	ボール・ベル・ベルタを使って、楽しく体を動かす。若い世代の女性たちに3Bをとおして交流を深めてもらう。
	2	水引手芸教室	第2 金曜日	11人	贈答の場面で使われる水引を身近な物と感じて、季節感を感じられるブローチなどを制作する。
	3	ハーブ活用講座	第3 土曜日	12人	身近にあるハーブや薬草の栽培方法や調理方法などを学んでもらう。
	4	初心者スマホ教室	9月第1.3.5木曜日	8月募集	自分のスマホの実際に操作して、基本操作や便利なアプリの使い方について学ぶ。

長狭地区共催	1	ふれあい粋(いき)・活(いき)教室	不定期	未定	仲間と一緒に、施設の見学や文化財などを巡り、見聞を広める。
--------	---	-------------------	-----	----	-------------------------------

	N0	教室名	開催時期	募 集	内 容
江見公民館	1	スマートフォン教室	7/7・7/21・8/4	11人	スマートフォンの基本操作やネット検索、メール等便利なアプリの使い方を体験する。
	2	編み物教室	第2金曜日	11人	手編みの基本的な技能を身につけ、手作り作品を完成する。
	3	公民館の音楽会	不定期	不定期	歌や演奏を鑑賞したり、親しみやすい歌を参加者と共に歌ったりする。

	N0	教室名	開催時期	募 集	内 容
太海公民館	1	磯釣り教室	(6月～)不定期	8人	磯釣りの基礎知識を学び、磯釣りの面白さを体感する。(初心者向け)
	2	もっと知ろう太海の歴史	5/26 6/2	11人	太海の歴史について座学とフィールドワークを通して学ぶ。
	3	苔玉教室	10月頃	9月募集	苔玉づくり。
	4	公民館の音楽会	不定期	不定期	歌や演奏を鑑賞したり、親しみやすい歌を参加者と共に歌ったりする。
	5	お飾り教室	12月22～23日の予定	11月募集	お正月の「お飾りづくり」を体験。

	N0	教室名	開催時期	募 集	内 容
曾呂公民館	1	健康ヨガ教室	第4木曜日	11人	呼吸法を大切にしたヨガの動きで、心身をリラックスさせ、楽しみながら健康づくり。
	2	フラワーアレンジメント教室	第2水曜日	9人	季節に合わせた花をアレンジしたり、ハンドメイド小物製作を体験する。
	3	家庭教育学級	不定期	江見認定子ども園児と保護者対象	江見認定子ども園の園児と保護者を対象に、子育てについての講話と親子のスキンシップを図るため親子でレクリエーションを行う。
	4	鴨川と鎌倉殿	6月29日	16人	鴨川と源頼朝及び頼朝を支えた人たちのとの関わりを学ぶ。

江見共催	1	生き生き教室	不定期	未定	社会見学や芸術鑑賞などを通して新たな発見や見聞を広め、人生をより豊かにする。
	2	歴史散策教室	不定期	未定	郷土の偉人や歴史などを学習、館外での社会見学を行い、知識や教養を深める。

	N0	教室名	開催時期	募 集	内 容
天津小湊公民館	1	初夏ハイキング教室	5/19・ 6/23・7/6	5 1 人	市外の初心者用 3 コースを計画しています。歩行時間は 2 時間 3 0 分程度。現地まで当館から市バスで移動します。参加費・バス燃料代あり。
	2	みんなが参加でき楽しめる音楽サロン教室	全 4 回	3 1 人	懐かしの曲などの歌唱やピアノの伴奏でリズム運動、プロによるピアノの生演奏を聴講。
	3	初心者のためのスマホ教室	全 5 回	1 3 人	初心者を対象にしたスマホ教室です。基本的な操作から使うのがもっと楽しくなる利用法まで専門の講師が解説します。
	4	骨盤ケアストレッチ教室	全 5 回	2 1 人	腰痛・肩こり・首こり・膝痛など身体の不調を改善するためのストレッチ。
	5	冬春ハイキング教室	1. 2. 3 月の各月 1 回 (金曜実施)	未定	近隣市の初心者向け 3 コースを用意。歩行時間は 2 時間 30 分程度。
	6	県外ハイキング教室	未定	未定	バスで行く日帰りハイキングコース。歩行時間は 2 時間 30 分程度。
	7	大人の社会見学(東京)	未定	未定	都内で官公施設を見学し、市民の見聞を広める。
	8	千葉県文書館出前講座	未定	未定	千葉県文書館出前館の講師による講座を開催する。
	9	家庭教育学級	全 2 回	天津小湊認定こども園児と保護者対象	天津小湊認定こども園の児童・保護者を対象に子育てに役立つ講演や体験などを行う。

令和4年度 社会教育関係事業補助金 交付計画

令和4年度社会教育関係事業補助金について、団体への交付計画があり、
鴨川市補助金等交付規則及び鴨川市社会教育関係事業補助金交付要綱に基づ
いて審査し、予算の範囲内で適正な補助事業を実施する。

記

1. 補助事業の目的

地域の社会教育活動が活性化し、地域の状況に即応した適切な社会教育
サービスを住民に提供するため、社会教育関係団体の積極的な活動を推進・
支援することを目的とし、市内における社会教育の振興を推進するため、社
会教育関係事業に要する経費について、予算の範囲内で補助金を交付する。

2. 補助事業の効果

地域の子ども達が各種大会等を通じて交流や親睦を図り、団結力や協調
性、責任感を養い健全育成の充実を推進する。また、指導者及び育成者等が
相互に連絡提携、協力することで、資質の向上と各地域との連帯感を深め、
地域の活性化と青少年育成活動の積極的な推進を図る。

3. 補助団体概要

番号	予算額 (円)	団 体 名
1	226,000	鴨 川 市 子 ど も 会 育 成 連 盟
2	0	鴨川市公立学校 P T A 連絡協議会
3	90,000	ボーイスカウト 鴨 川 第 5 団
4	531,000	鴨 川 市 青 少 年 相 談 員 連 絡 協 議 会
5	90,000	小 湊 相 撲 協 会
合計	937,000	

令和4年度 社会教育関係団体事業補助金 交付計画【文化振興室】

令和4年度社会教育関係事業補助金について、団体への交付計画があり、鴨川市補助金等交付規則、鴨川市社会教育関係事業補助金交付要綱、及び鴨川市文化活動事業補助金交付要綱に基づいて審査し、予算の範囲内で適正な補助事業を実施する。

記

1 補助事業の目的

地域の社会教育活動が活性化し、地域の状況に即応した適切な社会教育サービスを住民に提供するため、社会教育関係団体の積極的な活動を推進・支援することを目的とする。市内における文化の振興を推進するため、社会教育関係事業に要する経費について、予算の範囲内で補助金を交付する。

2 補助事業の効果

市内の文化芸術の振興を目的とする団体、及び市内の貴重な文化財の保存継承に携わる団体の活動を支援することによって、本市固有の歴史と文化が発展・向上する効果が期待される。

3 補助団体概要

番号	予算額	団 体 名
1	320,000	鴨 川 市 文 化 協 会
2	32,000	鴨 川 市 郷 土 史 研 究 会
3	166,000	吉保八幡のやぶさめ外 全3団体
4	236,000	(宗) 清澄寺 (清澄の大スギ)
5	1,000,000	市 内 文 化 活 動 団 体
合計	1,754,000	

今年度以降の成人式の名称について

成人式についての状況

開催についての方針

平成30年6月に民法の一部を改正する法律が制定されたことにより、令和4年4月1日以降、成年年齢が18歳に引き下げられました。

鴨川市では、20歳を対象に開催している成人式について、令和4年度以降もこれまでどおり、20歳を対象に式典を行うこととしています。

対象者を20歳とする理由

18歳を対象にした場合、参加者の多くが受験や就職活動などといった人生の選択を迫られる極めて多忙な時期で、本人だけでなく家族も含めて落ち着いた環境での式典を祝うことが困難となることが主な理由となります。（令和元年度成人式の際に実施したアンケート結果による）

会場について

2004年（平成15年度）から鴨川シーワールドを会場として開催しています。

鴨川シーワールドでの成人式は、本地域ならではの貴重な行事として定着しており、成人者から同会場での開催を望む声も多く聞かれ、成人者にとって生涯の記念となるものと考えられます。また、同会場での開催は、メディアでも取り上げられるほど話題性が高く、市のPRにも繋がっているところです。

成人式の名称について

現在、令和4年度成人式の開催に向け準備を進めているところです。

今後、HPでの開催周知や対象者への案内状の送付を行う関係で、9月中旬頃までには名称を決定しておく必要があります。

つきましては、社会教育委員皆様からのご意見を参考にしながら、名称を決定していきたいと考えております。

【担当課の思い】

二十歳という人生の節目に、参加者それぞれが社会の一員としての自覚を持ち、市として二十歳を迎えた成人を祝い励ます、という式典の意義や目的が明確に伝わる名称としたい。

▼令和4年度式典開催日程

日 時：令和5年1月8日（日）

場 所：【式典】鴨川シーワールド ロッキースタジアム（アシカ）

※雨天の場合は、鴨川シーワールド マリンシアター（ブルーガ）

対象者：平成14年4月2日から平成15年4月1日までに生まれた方（外国人の方で住民登録をしている方を含む）

約360人

【参考】

他市町の状況

木更津市 「木更津市二十歳を祝う会」
南房総市 「はたちの集い」 ※見込み
館山市 「 」 ※6月末までの公募による
鋸南町 「※未定」

生涯学習課（案）

- ・「鴨川市成人式」
- ・「鴨川市二十歳の成人式」
- ・「鴨川市二十歳を祝う会」
- ・「鴨川市二十歳の集い」
- ・「鴨川市二十歳を祝う集い」

教育委員会の点検・評価報告書 (令和3年度分)

令和4年6月
鳴川市教育委員会

目次

1	点検・評価の趣旨	1
2	教育委員会の活動状況	
(1)	教育委員会会議	1
(2)	総合教育議	2
3	各種施策	3
4	各種施策の点検・評価	
I.	学校教育	8
II.	生涯学習	11
III.	青少年の健全育成	15
IV.	文化振興	17
VI.	家庭と地域の教育力向上	20

1 点検・評価の趣旨

地方教育行政の組織及び運営に関する法律（昭和 31 年法律第 162 号）第 26 条第 1 項の規定により、毎年度の事務の管理及び執行について点検及び評価を行い、その結果を議会に提出するとともに、公表することとされています。

この規定に基づき、令和 3 年度における事務の管理及び執行状況についての点検・評価を実施し、効果的な教育行政の推進に資するとともに、市民への説明責任を果たすものです。

《参考》

地方教育行政の組織及び運営に関する法律（昭和 31 年法律第 162 号）

第 26 条 教育委員会は、毎年、その権限に属する事務（前条第 1 項の規定により教育長に委任された事務その他教育長の権限に属する事務（同条第 4 項の規定により事務局職員等に委任された事務を含む。）を含む。）の管理及び執行について点検及び評価を行い、その結果に関する報告書を作成し、これを議会に提出するとともに、公表しなければならない。

2 教育委員会の活動状況

(1) 教育委員会会議

令和 3 年度は、定例会 12 回を開催しました。

なお、教育委員と教育委員会の相互理解を深めるため、教育委員会会議の会議終了後に意見交換等を実施しました。

会議名 (開催日)	審議事項
4 月定例会 (4 月 23 日)	議案第 1 号 鴨川市教育委員会行政組織規則の一部を改正する規則の制定について 議案第 2 号 鴨川市立図書館協議会委員の委嘱について
5 月定例会 (5 月 19 日)	議案第 1 号 令和 3 年度鴨川市教育支援委員会委員の委嘱について 議案第 2 号 鴨川市学校給食センター運営委員会委員の委嘱について 議案第 3 号 鴨川市視聴覚センター運営委員及び専門委員の委嘱について 議案第 4 号 鴨川市社会教育委員の委嘱について 議案第 5 号 鴨川市文化活動事業補助金交付要綱の制定について 議案第 6 号 令和 3 年度学校評議員の委嘱について 議案第 7 号 令和 4 年度使用教科用図書安房採択地区協議会規約の承認について 議案第 8 号 令和 4 年度使用教科用図書安房採択地区協議会委員の推薦について 議案第 9 号 令和 4 年度使用教科用図書安房採択地区協議会専門調査委員の推薦について
6 月定例会 (6 月 23 日)	議案第 1 号 令和 4 年度使用教科用図書中学校歴史の採択替えについて 議案第 2 号 令和 2 年度教育委員会の点検・評価について
7 月定例会 (7 月 21 日)	議案第 1 号 令和 4 年度使用教科用図書の採択について
8 月定例会 (8 月 23 日)	議案第 1 号 令和 2 年度教育委員会の点検と評価について

9月定例会 (9月16日)	議案なし
10月定例会 (10月21日)	議案第1号 押印を求める手続の見直し等のための関係規則の整備に関する規則の制定について 議案第2号 押印を求める手続の見直し等のための関係訓令の整備に関する訓令の制定について 議案第3号 押印を求める手続の見直し等のための関係告示の整備に関する告示の制定について
11月定例会 (11月15日)	議案第1号 鴨川市特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例の制定について
12月定例会 (12月23日)	議案第1号 鴨川市いじめ問題対策調査会委員の委嘱について 議案第2号 教育財産の用途廃止について
1月定例会 (1月19日)	議案第1号 鴨川市学校運営協議会設置規則の制定について 議案第2号 鴨川市学校評議員運営規程を廃止する訓令の制定について 議案第3号 鴨川市立小学校及び中学校管理規則の一部を改正する規則の制定について
2月定例会 (2月24日)	議案第1号 鴨川市遠距離通学費補助金支給規則の一部を改正する規則の制定について
3月定例会 (3月24日)	議案第1号 鴨川市立学校学校薬剤師の委嘱について 議案第2号 鴨川市立図書館長の任命について 議案第3号 鴨川市立公民館長の任命について 議案第4号 鴨川市教育委員会行政組織規則等の一部を改正する規則の制定について 議案第5号 鴨川市教育委員会処務規程及び鴨川市教育委員会公印規程の一部を改正する訓令の制定について 議案第6号 市長と教育委員会との地方自治法第180条の2及び第180条の7の規定に基づく協議についての一部を改正する協議について

(2) 総合教育会議

市長と教育委員会が教育施策についての意思疎通を図ることにより、教育行政における課題及び目指す姿を共有しながら、連携して教育施策を推進していくことを目的とした会議であり、令和3年度は、1回開催しました。

開催日	内容
10月21日	〈協議〉 (1) 鴨川市の教育に関する大綱について 〈意見交換〉 (1) 教育活動におけるICT機器の活用について (2) コミュニティ・スクール(学校運営協議会制度)について

3 各種施策

本報告書においては、鴨川市教育振興計画・第3期に基づく施策について、点検・評価を実施しています。

鴨川市教育振興計画・第3期

1. 学校教育

【基本目標】0歳から15歳までの連続性のある学び・育ちを重視した教育の推進

0歳から15歳までの子どもの発達の特性を理解し、一人ひとりの健やかな成長と豊かに生きる力を身につけることのできる一貫した教育を、鴨川市の保幼小中一貫教育と位置づけ重点的に推進します。あわせて、未来を力強く生き抜いていくために必要な大きく変化するICT教育や、持続可能な社会を目指すSDGsの教育を推進するとともに、就学支援や教育的支援、不登校対応等にも取り組みます。さらに、小中学校の適正規模や部活動のあり方の検討のほか、安全安心な学校施設の整備や、地域に開かれた信頼される学校づくりに取り組み、子どもたちがいきいきと活動する学校づくりの推進を図ります。

1-1. 幼児教育・義務教育の充実

(1) 学び・育ちの連続性を重視した教育の推進

①保幼小中一貫教育の推進

(2) 生きる力の基礎を育む幼児教育の推進

①認定こども園・小学校の連携の強化 ②魅力ある学びの場がある教育の推進

③一人ひとりの子どもの育ちに合わせた支援の充実 ④保護者への支援

(3) 自ら学び未来を切り拓く義務教育の推進

①確かな学力の育成 ②ICTを活用した情報教育の充実 ③特色ある教育の実施

④発達段階に応じたキャリア教育の推進 ⑤豊かな心を育む教育の推進

⑥体力の向上と健康の推進 ⑦読書活動の推進

(4) 一人ひとりの教育的ニーズに応じた特別支援教育の推進

①早期からの相談（就学相談・教育相談）と切れ目のない支援体制の充実

②豊かな人間性を育む交流及び共同学習の推進

③一人ひとりの発達に合わせた支援の充実

④多様化する教育的ニーズに対応するための人材育成・指導の充実

⑤認定こども園・小中学校への支援体制の強化 ⑥地域や保護者等への理解・啓発の促進

1-2. 学校教育環境の整備充実

(1) 学校施設設備と教育機器の整備

①長寿命化や大規模改修への対応 ②魅力ある学校づくりに向けた設備の拡充

③バリアフリー化の推進

(2) 教員の意識改革と指導力の向上

①研修の充実と自主的研究活動促進

(3) 信頼される学校づくりの推進

①学校運営協議会（コミュニティ・スクール）の実施 ②開かれた学校づくり

③学校規模・クラス規模の適正化

(4) 学校給食の充実

①施設・設備の充実 ②民間委託の推進 ③学校や家庭との連携 ④地産地消の推進

Ⅱ．生涯学習

【基本目標】市民一人ひとりの学びを支える生涯学習の振興

誰もがいつでも、どこでも学びたいときに学ぶことができ、その学びの成果を適切に活かせる社会が生涯学習の目指す姿です。このため、市民が家庭や地域で子どもから大人までを対象とした多様な体験学習をはじめ、生活を豊かにする学習活動・読書活動、趣味やスポーツ等に意欲的に取り組める生涯学習環境づくりを進め、自己実現を支援するとともに、地域コミュニティを育てていきます。図書館においては、多様化した市民ニーズに対応した事業展開を図るとともに、その担い手となる人材の育成に努めます。

Ⅱ－１．多彩な学習活動の促進

（１）公民館事業の充実

①市民同士がお互いに尊重しあい、教えあい、学びあう生涯学習活動の充実

（２）市内に関係施設のある大学との連携

①大学等との連携による特色ある生涯学習プログラムの充実

（３）市民が学びやすい環境づくり

①地域学習・ボランティア活動の支援

（４）青少年海外派遣の推進

①国際的感覚の豊かな人間育成

Ⅱ－２．社会教育関連施設の充実

（１）社会教育関連施設の整備

①施設の計画的な改修と更新

Ⅱ－３．読書・学習環境の充実

（１）生涯型読書活動の推進

①鴨川市生涯読書推進計画に基づく読書活動の推進

（２）図書資料の整備・充実

①親しみやすい図書館環境づくり ②施設・設備の改修 ③資料の充実 ④図書館分室の運営

（３）子どもの読書活動と習慣づけの推進

①子どもの読書活動と習慣づけの推進 ②学校教育と図書館の連携による読書活動の推進

Ⅲ．青少年の健全育成

【基本目標】子どもたちの自立を支援する体制整備

本市の次代を担う青少年が、自らの能力や個性を十分に発揮して自立するとともに、地域の担い手として活躍できるように、学校、家庭、地域、関係機関等が連携しながら、子どもたちの成長と自立を支援する仕組みづくりを推進します。あわせて、青少年が様々な体験・交流活動、社会活動等に参加する機会を拡充するとともに、地域活動の活発化や指導者の育成に努めます。

Ⅲ－１．啓発活動の推進

（１）青少年の健全育成に関する啓発の推進

①体制の整備 ②学校・家庭・地域への啓発

Ⅲ－２．青少年育成団体活動の活性化及び地域との連携強化

（１）青少年育成団体の活動の活性化

①青少年育成団体活動の充実 ②体験の場・居場所づくりの推進

（２）青少年育成団体と地域の連携強化

①青少年相談員活動の充実 ②非行防止活動の推進

Ⅳ. 文化振興

【基本目標】鴨川ならではの文化・芸術の振興と活用

市民一人ひとりがふるさとの文化に触れ、心豊かな生活を送ることができるよう、音楽や芸能等を含めた市民の多様な文化芸術活動を支援するとともに、様々な分野の文化・芸術に接する機会や活動成果の発表の場の拡充を図ります。さらに、市民の文化芸術活動の拠点となる施設の整備の検討を進めます。

また、市民が本市固有の歴史や文化を理解し、郷土愛と誇りを持てるよう、鴨川市の貴重な文化財の保護・保全と潜在的な文化資源の掘り起こしに努め、文化財保護法の改正を踏まえた文化財の活用を推進します。

Ⅳ－１. 文化・芸術の振興

(１) 文化・芸術の振興

- ①文化芸術団体の活動促進 ②鑑賞機会の充実

Ⅳ－２. 文化施設の充実

(１) 文化活動の拠点施設の整備・活用

- ①施設の確保と整備 ②市民ギャラリーの整備

Ⅳ－３. 歴史・文化の保全と活用

(１) 指定文化財保護活動の支援と適切な保護の推進

- ①文化財等の実態調査 ②文化財保護活動への支援

(２) 市史の編さん、史・資料調査と保存・活用

- ①市史編さんの継承 ②史・資料の保存と活用

(３) 地域の歴史・文化資源の周知と有効活用

- ①地域の歴史・文化の理解促進

VI. 家庭と地域の教育力向上

【基本目標】誰もが安心して学べるまちづくりの推進

核家族化や少子高齢化が進む影響等により、子どもと家庭を支える環境が変化しており、地域のつながりや支え合いの重要性が再認識されているとともに、子どもが育つ基盤である家庭の教育力を高めていくことが重要となっています。このため、教育の出発点である家庭教育について親子が一緒に体験して学習する場づくり、子育て支援ネットワークづくり等を推進し、親の育てる力・家庭教育力が高められるよう支援します。地域では、地域住民のつながりや支え合いによる地域コミュニティの形成や、学校、家庭、地域、関係機関等との力強い連携により、子どもに関わり、育ちを応援する地域づくりを進めます。あわせて、誰もが安心して学ぶことができ、その取組が人づくり・地域づくりに活かせる環境づくりを進め、市民の学びを支援して地域の教育力の向上を目指します。

VI-1. 子育て家庭の育ち支援

(1) 基本的な生活習慣と望ましい規範意識の育成

①挨拶運動の奨励 ②睡眠と早寝早起き、朝食習慣の確立

(2) 親とともに考える教育の推進

①親の主体性を重視した学び

(3) 学校における子育て支援

①子どもを伸ばし自信をつけさせる家庭教育の推進 ②家庭での教育の目標設定

VI-2. 親が育つ環境づくり

(1) 家庭教育の支援

①家庭教育・子育て支援庁内会議の充実 ②子育て学習会への支援

③PTA活動等を通じた子育て支援の促進

(2) 保護者活動の支援

①保護者研修機会の充実 ②家庭教育相談や家庭教育指導員の活用

VI-3. 学びのセーフティネットの構築

(1) 子どもや家庭に対する相談・支援

①学校内の相談体制の充実 ②相談支援にあたる連携体制の構築

(2) 経済的困難者の助成・支援

①経済的支援の充実 ②障害のある子どもや家庭への支援

(3) 子どもの人権擁護と安全の確保

①児童虐待防止対策の充実

VI-4. 安全・安心な学びの場づくり

(1) 安全教育の推進

①防災教育の充実 ②交通安全教育の充実

(2) 安全な教育環境づくり

①通学の安全対策 ②防犯対策

4 各種施策の点検・評価

【施策分野】 Ⅰ. 学校教育

《施策区分》 Ⅰ－１. 幼児教育・義務教育の充実

(1) 学び・育ちの連続性を重視した教育の推進

重点取組	・ 保幼小中一貫教育における連携事業の継続実施
実施状況	・ 滑らかな接続のため、隣接する園・校で実践内容の情報交換をした。 ・ 中学校区の特色を活かした小中一貫教育を実践した。
成果と課題 ◎成果 ◆課題	◆ 小中一貫教育の充実に向け、小中一貫コーディネーターを中心とした組織的な活動を進める。

《施策区分》 Ⅰ－１. 幼児教育・義務教育の充実

(2) 生きる力の基礎を育む幼児教育の推進

重点取組	・ 認定こども園の教員と小学校の教員との意見交換や合同研修の推進 ・ 乳幼児期にふさわしい生活を通じた創造的な思考の基礎となる力の育成 ・ 保護者の多様化した教育及び保育の需要への対応
実施状況	・ 双方の施設を行き来しなくても認定こども園・小学校の接続期の共通の視点となる「幼児期の終わりまでに育てたい10の姿」を意識しながら互いのカリキュラムを実施する意義も確認した。 ・ コロナ禍での保護者の多様な保育需要に応えることが難しかったが、感染予防対策を行いながら、可能な限り対応した。
成果と課題 ◎成果 ◆課題	◎「幼児期の終わりまでに育てたい10の姿」と関連付けながら、学びのつながりや接続を意識した実践に取り組み、その記録を事例集としてまとめた。 ◎ 次年度以降の完全実施に向けた「スタートカリキュラム」を、年度内に編成した。 ◆ 合同研修を計画する際は、子ども支援課との内容の摺り合わせも必要である。 ◎ 「幼児期の終わりまでに育てたい姿」を明確化するために、0歳～5歳児の発達に応じた遊びの事例をまとめた。 ▲ コロナ禍で、幼児期に重要な体験活動や身体を動かす活動が思うようにできなかった。

【施策分野】

Ⅰ. 学校教育

《施策区分》

Ⅰ－Ⅰ. 幼児教育・義務教育の充実

(3) 自ら学び未来を切り拓く義務教育の推進

重点取組	・ 「基礎的・基本的な知識・技能」の定着「思考力・判断力・表現力」の育成 ・ 主体的・対話的で深い学びを実現する授業づくり ・ 手書きノートとタブレットPCを両立した「わかる授業」の実践 ・ 児童生徒による情報モラル教育への主体的な働きかけと、学校・家庭が連携した情報活用能力育成のための学習環境づくり ・ プログラミング教育に向けた教職員の指導力向上
実施状況	・ 情報モラル教育やプログラミング教育の具体的な実践例を紹介した。(第1・2回鴨川市ICT利活用推進委員会、11月26日鴨川市校長研修会) ・ ICT利活用推進委員を中心に、各校が年間で取り組んだICT関係の対応を「デジタルマニュアル」として作成し、クラウド上にアップロードした。 ・ 情報活用能力育成のための「単元表」(小学校版)の案を作成した。
成果と課題 ◎成果 ◆課題	◎ オンライン授業参観・意見交換会を年間約40回実施し、授業改善に活かした。 ◆ 市として、「思考力、判断力、表現力等」を更に向上させる組織的取組が必要である。(次年度に向け、市教育政策研究委員会を学力向上に絞った形で組織改編する。) ◎ 普段の授業の中に、少しずつICTを活用する場面を増やし、各学校・学級別のタブレット活用率を向上させたとともに、「わかる授業」の実践に取り組んだ。 ◎ 教職員がいつでも「デジタルマニュアル」をタブレットから検索・閲覧できるように、ICT教育指導員が迅速に環境設定し、教職員を的確にサポートした。 ▲ 情報活用能力の育成に向けて、9年間を見通した指導計画の作成が必要である。('単元表'(中学校版)の案を作成する必要がある。) ◎ 読書活動を各中学校区の小中一貫教育の実践の一つとし、共通理解を図り、その充実に向け実践を行った。

《施策区分》

Ⅰ－Ⅰ. 幼児教育・義務教育の充実

(4) 一人ひとりの教育的ニーズに応じた特別支援教育の推進

重点取組	・ 個別の指導計画・個別の教育支援計画による指導支援体制の連続と充実 ・ 一人ひとりの教育的ニーズに応じた支援や指導の充実
実施状況	・ 一人ひとりの幼児を理解するために、指導計画及び要録の意義を確認した。
成果と課題 ◎成果 ◆課題	◆ 特別支援学級在籍・通級対象以外に支援が必要と思われる子供の「個別の教育支援計画」の作成も進めていく。

【施策分野】 Ⅰ. 学校教育

《施策区分》

Ⅰ－２. 学校教育環境の整備充実
(３) 信頼される学校づくりの推進

重点取組	・ 学校運営協議会（コミュニティ・スクール）の導入に向けた環境整備
実施状況	・ 令和４年４月の学校運営協議会の設置に向け、制度骨格の調整、例規（設置規則等）の整備、学校管理職を始めとした教職員への制度説明を行った。
成果と課題 ◎成果 ◆課題	◎ 令和４年４月１日付けで、市内全ての小学校及び中学校を対象として、学校運営協議会の設置が決定した。 ◆ 今後は、各協議会における運用の指針となる「運営マニュアル」の調製を進めることに加え、制度の浸透を図るため、市民向けの周知を行うほか、学校教職員を対象とした研修等を継続的に実施する必要がある。

《施策区分》

Ⅰ－２. 学校教育環境の整備充実
(４) 学校給食の充実

重点取組	・ 学校給食の調理及び配送業務委託の契約更新 ・ 食育推進拠点校を中心に、学校や家庭と連携を図り、食育の推進を図る。
実施状況	・ 学校給食センター調理及び配送業務の民間委託について、プロポーザル方式で業者選定を行った。 ・ 令和３年度地域における食育指導推進事業の食育指導推進拠点校として、鴨川中学校で公開授業を実践し、「健康的な食習慣を身につけた生徒の育成」を目指すため、給食のバランスチェックや残食量調べなどの取組を行った。 ・ 食育指導を、小学校及び中学校に対して実施した。（なお、認定こども園は、コロナ禍のため実施を控えた。） ・ 全中学生に対して、学校給食についてのアンケート調査を実施した。 ・ 食育指導推進拠点校（鴨川中学校）では、家庭科教科担任と栄養教諭との公開授業を実施した。
成果と課題 ◎成果 ◆課題	◎ 学校給食用コンテナを使用しない本市の給食回収方法は、食後の片付け作業をする児童・生徒、教職員の感染リスクが高いため、新型コロナウイルス感染症を含めた感染症対策を各学校及び調理配送業者と検討し、回収作業の見直しとして実証実験等を実施した。 ◆ ウィズコロナに対応するため、本市独自の給食回収方法について、感染症対策の必要性から、今後も重点的に回収方法の見直しを図る。 ◎ 学校給食センター運営委員会の意見を踏まえ、調理及び配送業務委託について令和４年度から３年間の委託契約を締結した。 ◎ 公開授業では、コロナ禍においても推進可能な食育の取組についての実践発表があり、県内各所からオンラインで参加する栄養教諭に向けた貴重な研修の場となった。 ◎ 食育指導 66 回（1,824 人）、給食参観 13 回を実施した。 試食会はできなかったため、「食育だより」を学期ごとに発行した。

【施策分野】 **Ⅱ．生涯学習**

《施策区分》 **Ⅱ－１．多彩な学習活動の促進**
 (１) 公民館事業の充実

重点取組	・ 市民の学習ニーズに合った、幅広い年齢層を対象とした公民館主催教室を実施する。
実施状況	・ 令和２年度同様、コロナ禍のため一時的に利用中止の期間もあったが、感染対策を徹底したうえで、市民の教養・健康増進のための公民館教室を行った。
成果と課題 ◎成果 ◆課題	◎ コロナ禍による利用制限下であったが、限られた期間を活かし、多彩な公民館主催教室を開講した。 結果、参加者から、来年も是非やってほしいという意見をいただいた。 ◆ 次年度は、コロナ禍でも出来る内容を市民に提示しながら、魅力ある教室を計画して、参加者を増やしていく必要がある。

《施策区分》 **Ⅱ－１．多彩な学習活動の促進**
 (２) 市内に關係施設のある大学との連携

重点取組	・ 各大学と協議し、過去にこだわらない行事の在り方を検討し、大学の持つ知的及び文化的資産等、特色を活かした講演会や各種学習教室を実施する。
実施状況	・ 新型コロナウイルス感染症の影響により中止となった事業もあったが、感染拡大防止対策や開催方法を変更するなどし、３大学と６事業を開催した。
成果と課題 ◎成果 ◆課題	◎ ３大学と６事業を開催し、城西国際大学観光学部の「地域の魅力プレゼン発表会」ではオンライン開催が出来た。 ◆ 事業実施については、様々な開催方法が求められてきていることから、柔軟に対応できるような機器、スキルが必要となってくる。

《施策区分》 **Ⅱ－１．多彩な学習活動の促進**
 (３) 市民が学びやすい環境づくり

重点取組	・ 生涯学習事業へのボランティアの活用を図るほか、登録者数を増やしていき、学校の授業も含め、本事業を市民に広く周知する。
実施状況	・ 文化施設ボランティアについては、研修によりスキルアップを図り、生涯学習人材バンクについては、リクエストに広く応えられるよう新しい分野の登録者を開拓した。
成果と課題 ◎成果 ◆課題	◎ 生涯学習人材バンクについては、新規２名（書道及び華道）の登録があった。 ◆ 利用の少ない分野でのボランティア活動を支援するとともに、活用を促すためにも周知が必要である。

【施策分野】 Ⅱ．生涯学習

《施策区分》 Ⅱ－１．多彩な学習活動の促進
 （４）青少年海外派遣の推進

重点取組	・ 海外派遣事業は休止 ※ 東京オリンピック・パラリンピックの延期により、航空券の手配が困難と予測されたほか、新型コロナウイルス感染症の影響によりマニトワック市と相互の派遣が行えないため。
実施状況	
成果と課題 ◎成果 ◆課題	

【施策分野】 Ⅱ．生涯学習

《施策区分》 Ⅱ－２．社会教育関連施設の充実
 (１) 社会教育関連施設の整備

重点取組	・ 市民の身近な学習の場として安全・安心に利用していただくため、引き続き、市内公民館の維持・管理に取り組むとともに、運営の在り方や適正配置について検討する。
実施状況	・ 庁内会議及び社会教育委員会議において、公民館数の適正化も含めて協議した。 ・ 市内公民館の老朽化した設備の修繕を実施した。
成果と課題 ◎成果 ◆課題	◎ 利用者の安全と緊急性を踏まえ、優先順位を付け、施設の修繕を実施した。 ◆ 限られた予算内で、安全・安心な施設の管理を図るため、点検を日常化する。

【施策分野】 **Ⅱ．生涯学習**

《施策区分》 **Ⅱ－３．読書・学習環境の充実**
 （１）生涯型読書活動の推進

重点取組	・ 第２次生涯読書推進計画（子どもの読書活動推進計画）の作成支援
実施状況	・ 第２次生涯読書推進計画（子どもの読書活動推進計画）の作成について、課内で検討した。
成果と課題 ◎成果 ◆課題	◆ 第２次生涯読書推進計画（子どもの読書活動推進計画）の作成については、次年度以降に延期となった。

《施策区分》 **Ⅱ－３．読書・学習環境の充実**
 （２）図書資料の整備・充実

重点取組	・ 図書館ホームページの更新 ・ 本市の特色「海・観光・医療」を活かす配架の工夫
実施状況	・ 経営企画課によりホームページが更新され、図書館独自のページを確保し、内容の整備を図った。 ・ 「医療」の分類を細かくし、病気別、治療別に分かりやすく配架する工夫をした。 また、安全な環境作りとして、地方創生臨時交付金を活用して図書除菌機を設置したことで、利用者の安心・安全が確保された。
成果と課題 ◎成果 ◆課題	◎ ホームページが更新され、蔵書検索がしやすくなったため、WEB予約の申込みが増加した。 ◎ 医療の分野が病気毎に分かりやすくなり、利用者自身で希望の本を見つける事ができるようになった。 ◆ 展示図書の紹介や新刊案内、行事の周知など、更なる魅力アップを目指していく。 ◆ 本市の特色「観光・子育て」等の分野の整備を実施していく。

《施策区分》 **Ⅱ－３．読書・学習環境の充実**
 （３）子どもの読書活動と習慣づけの推進

重点取組	・ 小中学校配本事業の充実
実施状況	・ 小学校及び中学校への配本事業を、「牟田口文庫」から「かもとしょ」に名称を変更し、更なる親しみを深めた。 図書館からおすすめる魅力ある図書の配本を実施し、活用を推進した。
成果と課題 ◎成果 ◆課題	◎ 各学校の取組で、読書週間の行事や家庭読書等に「かもとしょ」の定着がみられ、積極的に活用された。 ◆ 予算確保が出来なかったため、配本事業としては終了せざるを得ないが、本市の未来を担う子ども達の豊かな心の育成のため、学校教育課と連携し、今後の望ましい形を見出していく。

【施策分野】 Ⅲ．青少年の健全育成

《施策区分》 Ⅲ－１．啓発活動の推進
 (１) 青少年の健全育成に関する啓発の推進

重点取組	・ 青少年健全育成推進大会は、今般のコロナ禍においては多くの参加者を募集することができないなどの問題点があるため、これまでとは異なる開催方法を検討する。
実施状況	・ 青少年健全育成推進大会及び青少年指導者研修会を、コロナ禍の中で開催方法を変えて実施した。
成果と課題 ◎成果 ◆課題	◎ 参加者を増員させるため、第１部「青少年健全育成推進大会」と第２部「青少年指導者研修会」で参加者を入れ替え、参加者人数を増員させることができた。 ◎ 青少年指導者研修会では、感染症対策の講師を招き、アンケート結果では、大変参考になったと多くの声が寄せられた。 ◆ 市内小学生、中学生及び高校生等から、青少年健全育成作文及び標語の応募数が減少している。 ◎ 青少年健全育成大会では、小中高生等から青少年健全育成に関する標語及び作文を募集し、優良作品については、参加者人数を制限して表彰式を行った。 ◎ 作品を市内ショッピングセンターで掲示した。

【施策分野】 **Ⅲ．青少年の健全育成**

《施策区分》 **Ⅲ－２．青少年育成団体活動の活性化及び地域との連携強化**
(１) 青少年育成団体の活動の活性化

重点取組	・ 地域学校協働本部による地域と学校の連携・協働体制の強化 ・ 土曜スクールに関しては、多様な体験の提供はもとより、地域住民、異なる学年、異なる学校の児童との交流を活動の主眼としてきた経緯があるため、昨今のコロナ禍における適切な活動の在り方について検討を行う。
実施状況	・ 地域学校協働本部を３学校（小中一貫校として４校）立ち上げ、コーディネーターの選任を行うとともに活動を支援した。 ・ 土曜スクール（６スクール）に関しては、緊急事態宣言中及びまん延防止等重点措置の期間は活動を休止した。 また、スタッフの事情により、１スクールが開校することができなかった。
成果と課題 ◎成果 ◆課題	◎ 地域学校協働本部を立ち上げた３校では、それぞれ、学校支援、活動支援などコーディネーターを中心に、地域学校協働活動を行うことができた。 ◆ 地域学校協働本部を立ち上げる学校と、運営について検討する。 ◎ 各土曜スクールの活動できる期間は、予定どおり行った。 １スクールにつき１活動を新聞に掲載し、広く周知した。 ◆ 土曜スクールでは、７スクール全てのスクールが活動できるように支援する。

《施策区分》 **Ⅲ－２．青少年育成団体活動の活性化及び地域との連携強化**
(２) 青少年育成団体と地域の連携強化

重点取組	・ 第２１期千葉県青少年相談員の委嘱替えに向けた事務的な支援 ・ 令和２年度に中止となった見直し後のコースでのパトロールの実施
実施状況	・ 第２１期千葉県青少年相談員の委嘱事務に伴い、県からの依頼事項を各地区相談員に伝え、提出書類作成の事務支援や後任推薦の助言を行った。 ・ 青少年育成鴨川市民会議及び関係団体による合同防犯パトロールを、コースを見直して実施した。
成果と課題 ◎成果 ◆課題	◎ 令和４年度からの第２１期青少年相談員の推薦について、後任探しが難航した地区があったが、予定数を確保することができた。 ◆ 県要綱では相談員の委嘱年齢が５５歳以下となっているため、今後、相談員の確保が難しくなることが予想される。 ◎ 令和２年度に休止した青少年相談員連絡協議会による夏期パトロールを実施した。 ◆ 花火大会や合同祭など、中止となった行事でパトロールを実施する。

【施策分野】 **Ⅳ．文化振興**

《施策区分》 **Ⅳ－１．文化・芸術の振興**
 （１）文化・芸術の振興

重点取組	・ 文化協会を始めとする文化芸術団体への活動支援と協力 ・ 文化芸術の鑑賞機会の確保と充実 ・ 市が所蔵している資料及び作品類の有効活用を目的とした展示公開
実施状況	・ 文化協会の活動支援として補助金を交付したほか、新型コロナウイルス感染症の感染防止対策など、各部門からの相談に対応した。 ・ 文化祭は、鴨川市郷土資料館を会場に、11月の3週にわたって開催した。 ・ 新型コロナウイルス感染症の感染防止の観点から、市民音楽祭、アート鑑賞ツアーを中止した。 ・ 郷土資料館に絵画及び彫刻等の展示コーナーを開設し、所蔵作品の展示公開を実施した。
成果と課題 ◎成果 ◆課題	◎ 鴨川市文化協会を中心に、市民の日頃からの活動の成果を文化祭で発表した。 多くの市民が、様々な分野の文化活動に触れることができた。 ◎ 永年にわたる地域の芸術文化活動の普及・啓発、振興への貢献が評価され、鴨川市文化協会が地域文化功労者表彰を受けた。 ◆ 高齢化に伴い、会員数が減少しつつある文化協会の会員増加のための支援を行ったほか、新しい分野と連携した。 ◎ 郷土資料館において、市所蔵美術作品の展示コーナーを常設するとともに、定期的に展示替を行い、鑑賞機会の増加を図った。 ◆ アート鑑賞ツアー参加者層の拡大と鑑賞分野の拡充を図る。 ◆ 収蔵資料・作品類の調査研究と有効活用の方策を検討する。

【施策分野】 **Ⅳ．文化振興**

《施策区分》 **Ⅳ－２．文化施設の充実**
 （１）文化活動の拠点施設の整備・活用

重点取組	・ 現有施設における市民の文化芸術活動の発表の場の確保 ・ 新たな文化芸術施設の検討
実施状況	・ 施設の廃止及び休館に伴い、発表の場を確保することが困難になっている市内の文化芸術団体が日頃の練習の成果を発表する際、その施設使用料の一部を支援した。 ・ 郷土資料館の展示室を、市民の発表の場として提供した。 ・ 市民ギャラリーに展示していた長谷川昂作品を始めとする彫刻・絵画等を、郷土資料館１階に開設した展示コーナーで常設展示いた。
成果と課題 ◎成果 ◆課題	◎ 市内１団体に、施設利用料に対する活動事業補助金を交付した。 ◎ 市内団体２団体が、郷土資料館を作品発表の場として利用した。 ◎ 市民ギャラリー所蔵作品を順次移動し、郷土資料館で展示した。 ◆ 休館後の市民ギャラリー所蔵作品の利活用及び遊休施設の利活用を含めた移転先を検討する。

【施策分野】 **Ⅳ．文化振興**

《施策区分》 **Ⅳ－３．歴史・文化の保全と活用**

（１）指定文化財保護活動の支援と適切な保護の推進

重点取組	・ 指定・未指定文化財の保護に向けた調査及び理解促進
実施状況	・ 古文書を中心とした未指定文化財を調査するとともに研究した。
成果と課題 ◎成果 ◆課題	◎ 古文書や民俗資料などの調査を実施し、整理中のものを含め、鴨川市内の貴重な資料 548 点を発見し、収蔵した。 ◆ 指定・未指定文化財を保存活用したほか、新たな指定に向けた調査研究を行った。

《施策区分》 **Ⅳ－３．歴史・文化の保全と活用**

（２）市史の編さん、史・資料調査と保存・活用

重点取組	・ 今後の市史発刊事業の計画の検討と準備
実施状況	・ 今後の市史発刊物の候補と課題を検討した。
成果と課題 ◎成果 ◆課題	◎ 今後の市史発刊物に関して、現状での候補とその課題について整理した。 ◆ 今後の市史編さん事業における発刊計画を検討した。

《施策区分》 **Ⅳ－３．歴史・文化の保全と活用**

（３）地域の歴史・文化資源の周知と有効活用

重点取組	・ 展覧会の開催や情報発信による歴史・文化資源の周知と活用
実施状況	・ 企画展として「蔵出し！カメラコレクション」、「没後 10 年回顧展 長谷川 昂 ～大自然と語る心～」、「鴨川の記念物パネル展」を、また、ミニ展示として「偉人の書」を、それぞれ開催し、本市の歴史・文化の紹介と理解の促進に努めた。 ・ 鴨川市郷土資料館の公式 Twitter (@bunka_kamogawa) を活用し、247 件の投稿を行い、郷土資料館からの情報発信と本市の歴史・文化の普及啓発に努めた。
成果と課題 ◎成果 ◆課題	◎ 企画展 3 件、ミニ展示 3 件の入館者の合計 1,211 人を対象に、本市の歴史と文化に関する理解を促した。 ◎ 鴨川市郷土資料館公式 Twitter のフォロワー数が 225 人、投稿の閲覧者数が延べ 212,986 件に達するなど、郷土資料館からの情報発信に一定の効果があった。 ◎ 鴨川市史、あゆみシリーズ、鴨川の石造物など 180 冊を頒布することで、市内外に本市の歴史・文化を広く知らしめることができた。 ◆ 展覧会及び講座を更に魅力あるものとするため、内容を充実させるとともに情報発信に努めた。

【施策分野】 VI. 家庭と地域の教育力向上

《施策区分》 VI-1. 子育て家庭の育ち支援

(1) 基本的な生活習慣と望ましい規範意識の育成

重点取組	望ましい生活習慣の確立を図るとともに、保護者に向けて、課題解決に向けた市の取組についての啓発を行う。
実施状況	望ましい生活習慣の確立に向けて、アンケート結果を基に、各中学校区で家庭との情報共有と改善に向けて連携を図った。
成果と課題 ◎成果 ◆課題	◎ 挨拶に関する項目では、児童生徒の 88%、保護者の 81% が肯定的な回答をしている。 また、思いやりに関する項目では、ともに 90% を超えている。 豊かな心と人にやさしくできる気持ちが育まれており、より良い人間関係が築けていると考える。 ◎ 朝食に関する項目では、毎日食べていると回答した児童・生徒及び保護者は 90% を超えている。 これまでのアンケート結果も同様であり、児童・生徒及び保護者ともに、食生活の大切さについての認識が浸透している。

《施策区分》 VI-1. 子育て家庭の育ち支援

(2) 親とともに考える教育の推進

重点取組	小中一貫教育を推進するうえで、児童・生徒、教職員、保護者アンケートを継続実施し、共通実践に取り組むことで、課題の解消を目指す。
実施状況	アンケート結果を基に、市内の児童・生徒及び保護者の状況や評価について傾向を把握し、分析及び考察を行った。 読書活動に課題があることから、各中学校区の小中一貫教育の共通実践の一つとして、その充実に努めた。
成果と課題 ◎成果 ◆課題	◎ 読書活動の充実に向けた取組に対して、肯定的な回答をした教職員は 80% を超えている。 各学校での取組や中学校区での共通実践に、教職員が意識して取り組んだ成果と考える。 ◆ 児童・生徒が読書する環境の整備や、本への関心を高める取組などを行ったが、昨年度のアンケート結果と比較して、児童・生徒及び保護者ともに、その傾向に大きな違いは見られなかった。 今後も継続的に指導し、学校と家庭で協力して推進していく必要がある。 ◆ テレビやゲーム・インターネット（パソコン・携帯電話・スマホ・タブレット）の時間を意識していると回答した児童生徒は 60%、保護者は 50% を下回っていた。 家庭での利用について、今後も継続して児童・生徒とともに、保護者に対しても啓発をしていく必要がある。

【施策分野】 VI. 家庭と地域の教育力向上

《施策区分》 VI-2. 親が育つ環境づくり
(1) 家庭教育の支援

重点取組	・ 「家庭は全ての教育の出発点、保護者は子どもにとって最初の教育者」であることから、保護者の学びの機会となる「家庭教育講演会」の充実を図る。 ・ 保護者との相互理解のもとで行う生活習慣の見直しと確立 ・ 保護者の保育への積極的参加
実施状況	・ 「家庭教育講演会」を計画したが、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため中止となった。 その後、代替行事として「新しい子育ての作法」の講座を企画したが、新型コロナウイルス感染症の感染拡大のため中止となった。 ・ 子育て学習や保護者の語り合いや交流、親子のふれあいなどを学ぶ場として、市内6箇所の認定こども園で「家庭教育学級」を実施した。 ・ 積極的に参加いただける内容で実施した。
成果と課題 ◎成果 ◆課題	◎ 「家庭教育学級」は、今年度は新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、感染防止対策を徹底し、市内の認定子ども園6園で11回開催した。 ◆ SNSやリモートも含め、前年度にとらわれない方法で内容・募集を再考することが課題となる。 ◎ アンケート等で意見を募集し、興味ある内容を行っている。

【施策分野】 **Ⅵ. 家庭と地域の教育力向上**

《施策区分》 **Ⅵー３. 学びのセーフティネットの構築**
(１) 子どもや家庭に対する相談・支援

重点取組	・ 「個別の教育支援計画」、「子どもファイル」を活用した関係機関との連携強化 ・ 教育支援事業による不登校児童生徒等へのサポートの充実と連携強化
実施状況	・ 市教育支援センター「ステーション」の現状と課題等について情報交換する運営協議会、並びに、市内の不登校の状況等から対応を検討する不登校対策会議を課内で実施することで、更なる連携を探った。
成果と課題 ◎成果 ◆課題	◆ 「巡回相談」等をきっかけとする連携は強化されてきたが、「個別の教育支援計画」、「子どもファイル」を各関係機関との連携を図るツールとして、有効活用していきたい。 ◆ 各学校や関係機関との連携強化については、「ステーション」学習指導員に頼る部分が多い。

【施策分野】 VI. 家庭と地域の教育力向上

《施策区分》 VI-4. 安全・安心な学びの場づくり
(1) 安全教育の推進

重点取組	・ いかなる状況においても、自分を大切にし他者を思いやる教育の実践 ・ 生涯にわたり自分の健康を維持するための健康教育の実践 ・ 自然災害等による非常事態時に対応できる防災教育の実践
実施状況	・ コロナ禍において、感染やワクチン未接種等を理由とした差別を絶対に許さない徹底した指導を行った。 ・ 熱中症対策「運動時の熱中症予防の指針」を作成した。 ・ 鴨川市地域防災計画の修正に伴う「市小中学校防災対応マニュアル」を見直し、マニュアルに基づいた新たな防災避難訓練を実施した。
成果と課題 ◎成果 ◆課題	◎ 熱中症予防の指針を明確にしたことにより、熱中症となる可能性のある気候条件の場合は運動を避けるなど、事故防止に向けた教職員の予防措置がより確かなものとなった。 また、児童・生徒自ら危険性を判断して熱中症にならないよう行動することができた。(病院に搬送された熱中症件数は0件。) ◎ 市小中学校防災対応マニュアルの見直しに伴い、引渡し訓練の実施など、各校の実情に応じた防災訓練を実施した。

《施策区分》 VI-4. 安全・安心な学びの場づくり
(2) 安全な教育環境づくり

重点取組	・ 通学路安全推進会議を開催し、警察署、道路管理者、市行政部局等の関係機関と連携しながら、それぞれの専門的知見のもと、安全で具体的な対策を検討する。
実施状況	・ 小学校通学路の緊急一斉点検を実施した。 ・ 児童の下校時の見守りについて、防災行政無線で、児童から地域住民へ協力を呼びかけた。
成果と課題 ◎成果 ◆課題	◎ 小学校通学路緊急一斉点検の実施後、県や市の道路管理者や警察等、関係機関と度重なる協議を行い、押しボタン式信号機や横断歩道の設置、白線の引き直しなどの安全対策を実施した。

